京城日報
大正十年十一月十日發行
發行兼編輯人 泥谷良次郎
印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社
電話長六千九番 振替京城三〇〇番

原首相の薨去は世界的損失

アドヴァタイザー紙は原首相の死に關し大要左の如き社說を揭げた

日本が現代の最大政治家を失つた事に對しては全世界は日本と其悲しみを共にするであらう原總理大臣が兇刃に斃れた事は到底償ふ事の出來ない日本の損失であるが是は日本のみの損失ではない其故は今日の形勢に於て全世界の進步は他國民の指導者と同樣に日本國民の指導者の上に懸つて居るからである原首相は日本指導者中の頭領で而も其位置たるや門地や手腕に依つて贏ち得たものではなく人格の力と材幹の大とに依つて之を認めしめたのである

氏は人類の爲に貢献すべき最も至嚴の時機に達した時に於て半狂小僧の兇行に斃れたのである此暗殺は氏の先輩故伊藤公の事を想起せしめるが伊藤公は其事業の大半を成就して暴漢の毒手に斃れたのであるから原氏と趣きを異にして居る随つて原氏の災禍は大なる者がある原氏は尙ほ其の前途に氏のなすべき最も大なる事業を有して居た現下は大戰以來善に向ふか惡に向ふかの最も重大な時機なのであるから原氏の變死は一層文明の損失である

華盛頓會議の代表者は發程中であるから世界の眼は日本の上に集まつて居る原氏は世界の戰爭を阻止せんとする事に賛成であつた氏は日本の運命が他の列強と平和的の協力を行ふにあるを知つて居た華盛頓會議に赴いた日本代表者は原氏が選んだ氏自身の代表者である氏の事業は暗殺其の意思を繼いで行はれるであらうが今回の災禍は其事業を行ふ上にハンデキャップとなるであらう

日本の時局は既に第一流の人物を必要として居る時機で氏ある指導者を試驗すべき時機にあつたが此變災に依つて更に時局は重大となるであらう今回の暗殺は其用も目的もないと思ふと益々慨嘆すべきである日本に存在する秘密な詐術が常軌を逸した青年階級に闘する一小僧の爲に日本の一大損失を招いたのである原氏には稀に見る偉大な所があつた米國の大統領ハーヂング氏が華盛頓會議に對する招待状を發した最初の不安時代に國民が原氏に對した態度は氏が國民の信任を有したとを雄辯に物語つて居る日露戰爭以來の一大危機にあると一般に言へられた時に當つて何を措て置き原首相自ら華盛頓に赴くべしといふ輿論が四方に起つた併し僅かに判斷された結果首相は華盛頓に出かけるとは出來ないといふとになつたが華盛頓會議に依つて造り出された機會を捕へるには原首相の能に依らなければならぬことが認められた

此際原氏は更に外國に於て世界の信賴を落々として得つゝ日本が誤つた政策を取つて歩みつゝあつた道から日本を救ひ出し日本を太平洋の平和時代を創始するとに貢献せしめんとを氏に求めたのであつた何人も内外を問はず今回の災禍を喜む者はなく此災禍に依つて利する所の者もないのである原氏は人望の人で氏の内閣も亦人望がなくはなかつた其政敵と雖も今回の變事を希望しないであらう而し原氏は日本の政界に健全なる要素を紹介するには充分なる生命を保ち得たのである氏は最初の平民首相であつて望みに任せて爵位は得られたのであるが最後まで平民で押し通した、併し之れよりも尙ほ重大な事は氏が日本に民主的政府を起すことに寄與した事である全くの黨人として首相の印綬を帶びたる氏を以て嚆矢とする氏の指導の下に日本の代議政治は長足の進步を遂げた氏は伊藤公以來の名首相であつた氏は今日經世家と呼ばれながら眞の意味の經世家たるものが少い時に當つて其經世家の名を恥しめない所の人であつた氏の指導の下に日本の政策は若し日本が依然大國たらんとするには是非軍國主義から自由主義に向はねばならぬ時に當つて[illegible]となつた

米國石油政策 大藏省當局談

米國地質調査局長ホワイト博士の說に從へば世界の石油は約四三、〇五五、〇〇〇、〇〇〇バレルに達する該調査に從へば石油の最大部分は『サン、レモー』協約が適用されない地方に存在するものとされて居る左に想像額を表示す

	バレル
米國及アラスカ	七、〇〇〇、〇〇〇
墨西哥	四、五二五、〇〇〇
南米(秘露を含む)	五、七三〇、〇〇〇
北米(ボリヴィヤを含む)	三、三〇〇、〇〇〇
日本	一、二三五、〇〇〇
支那	一、三七五、〇〇〇
計	二三、四五五、〇〇〇

前記の額 は全世界に於ける石油の約五四パーセントに該當し而して右の殘量の約七パーセントは東部印度に存在すると看做されて居る全世界に於ける油田の約半分は英佛協商の利用範圍内に歸するとするも全世界の石油の約五八パーセントは其の適用範圍外に屬すべきや疑ふべくもない併し今若し敵意を抱いて言ふならば

英佛協商 は全世界の石油の四二パーセントに對してのみ效力を發揮するに過ぎないが石油の四二パーセントか全く二國人民の獨占に歸するものといふ點より觀察すれば事頗る重大なりと言ひ得る、英佛協商及英國の政府の利權を根據として英國の人民及政府の管理の下に歸し得べき石油の數量に關する見積を爲さんとするならば英國は稍

有利なる 地位にあるから米國人の非難も大に諒とすべき點がないでもない又今日では所謂關係國は孰れも石油全體の管理權を必然的に外國人民に許可すべきものとして立論されて居るやうであるが斯の如き事は將來に於て絶對にあり得可らざることである今日以後苟くも文明國を以て自ら任ずるものは石油の如き

重要物產 に對し外國人に絶對の管理權を許可すべくもないのは最も觀易き所である佛國は前記石油の二五パーセントを占有するを得ることゝせられて居る地方に於ては疑いもなく自ら隨意に之を處分すべきものと看做されねばならない(續く)

劍道に就いて (二)

砲兵中佐 吉雄英三郎氏遺稿

武道

武道は我が建國の基礎的精神で、昔は國家を治むることも主として之を武道に求めたものである。從つて昔から忠臣とか義士とか呼ばれて其名を百世に輝かす者は申すまでもなく、英傑として其名の傳はる者に武道に依つて其身體精神を練磨しない者はない。上古以來我國が支那の唐虞三代の秦漢にも劣らぬ治績を擧げたのも亦主として此武道の賜物である。然るに中世以後この武道の中央に衰へると同時に政權は地方の武士に移つて遂に所謂武門なる者が生じた。

これから以後は庶民は兵馬の禍に苦しみ通しであつた。唯幸ひにして支那のやうな禪讓放伐の不運を見ることなく皇統連綿として宇内に冠絶する國體を維持し得たのは是れ全く國民の腦裡に浸潤してゐた武道の精神の力である。從つて我國の前途を憂ふる者は此武道の挽回復興に努力せねばならぬ。

抑も道といふ者は古今東西を一貫したもので其本體に變りはないが、武術によつて道を修めるのが即ち武道である。だから武術によつて之を世間に流通するに一たび之に通ずると修身齊家から治國平天下までの大道をも手に入れることが出來るのである

然るに世人は武道といへば戰爭や護身の上のことのみ思つてゐるのは非常なる間違ひといはねばならぬ。

宮本無三四は吾れは我が兵法の道に依つて諸事を行ふもので、ある諸藝諸能に於て他に師匠なしと謂うてゐる。無三四は古今無雙の劍客であるが、其劍道に於て悟入した所を諸藝諸能に應用して通曉せざる所なしといふ狀態であつた殊に其書畫の如きは實に專門の大家と伍するに足つたのである

即ち道理に於ける進退與奪の間に儒道の教の如く明德を明かにすることも出來るし、釋氏の學說のやうに自性を發見することも出來るのである、然るに後世になつては唯外形の勝負や斷捨ばかりに拘つて、武道は全く一の見世物になつて仕舞つたのは誠に殘念至極である。之を救ふには先づ劍道の本意を究めて現今のやうな技巧から脫出して戰場に死生の巷に出入する眞劍勝負の氣になつて武術を研き之によつて身心を鍛錬することを努めて行くのが肝腎である。先づ正眼から始めて、追々に研究して行くと自然の徹見なり明德を明かにするとなりの根本の大道にも達することが出來るのである。決して武道を以て刀を振り廻す位の小技小術に終らしめてはならぬ、茲が武道の大旨と小旨との別かる所で甚だ大切な所である。

小說 運命 (四一)

原田 東風

青木は我知らず喰つてかゝる

『要するに肥になつたんだからこそ別に理由もあるまいよ、だが考へて見ると貧乏をさせたからなア』

『貧乏をさせた。そんなことは當然のことじやないか、全體我々は米綿金持になる資格はないんだからなア』

『イヤ、貧乏と言つてもその貧乏が普通ならん貧乏なんだよ、考へて見ると嬶アも不憫さうだッたんだよ』

武田は思ひ出して悄然とする。

『じやア君まで妻君の出て往つたのを當然と認めてゐるのか』

『當然と認める譯ではないけれど、出て往くのも無理ではないと思はれるほどの貧乏をさせたんだよ』

『だからよ、貧乏が肥になつたから出て往くといふ理由は成り立たんよ、何んな貧乏をしたッてまさか生命に別條はあるまい好し食はなくなつて餓死にするならその時は夫婦枕を列べて死ねば好いじやないか、それが女の道だ』

青木は熱心になつて辯じ立てる。

『君の言ふそんな理屈こそ今時通用しないよ』

『通用しないことがあるもんか理屈は理屈で何時になつたッて變りはないよ』

『でも今の夫婦別れなどは大概行きが原因じやないか、自分の思ふやうにならんとか、末の見込みがないとかッてよ』

『それが怪しからんといふのだよ』

『怪しからんと言つたッて何うも仕方がないよ、要するに女なんていふ奴は淺薄なものだからなア』

口では辯護らしく言ふものゝ、武田の顏には悲痛と憤激の色が浮んでゐた。

『だが不思議だなア、眞實とは思はれん程不思議だなア』

青木は冷靜になると又怪訝の眉を寄せながら言ふ。

『僕だッてこんなことにならうとは夢にも思はなかつたよ』

武田は急に沈痛な聲で言ふ。

『それはさうと子供は何うしたんだ』

『子供は連れて往つたよ、こんな貧乏な家へ置いて往つては子供が不憫さうだッていふんでな』

『フム……だが貧乏は御同樣だけれど、貧乏で逃げ出すほどの貧乏ッてば全體何んな貧乏なんだ』

青木は不思議と思ふ餘り獨りのやうにクドクドと言つた。

『何んな貧乏ッて、そりやアお話にならなかつたよ、元々貧乏りをしてる所へ、不意に學校を止したんだからなア』

『それはさうだらう……』

青木は心から同情して言ふ。

『何んにせよ一文なしで四月も五月も通したんだからなア、そりやア實際辛かつたよ』

『一文なしで暮すことなんてア僕などはのべつだよ』

『イヤ、それが前々から不足や借金の所へ、急に免職となつたから融通がパッタリ止まつたんだ、商人の奴などは何うかしてるうちこそ寛大だけれどいよいよ落ち目になつたら見込みがないとなると、そりやア薄情で冷酷だからなア』

『それはさうだらう』

『だからよ、貧乏を平氣な僕もこればかりは實際へこたれたよ、[illegible]滿足には喰はなかつたんだからなア、それに東京とは違つて田舍ではするとい隣の口が煩さいんで嬶アの奴なども外へも碌に出られなかつたよ、時々出れば後こッそりと質屋へ行くか米の小買ひに行く位のもんでなア……』

武田はシンミリと言つて眼をしばだたく。

『アム……だが貧乏は仕方がないけれど、その貧乏で妻君が家を出るといふのは何うも分らんなア、僕が君の所へ行つたのは古いことではないが、あの頃は羨まれるほど綺麗な家庭だッたじやないか』

言ひながら青木はその頃の武田の家庭を思ひ浮べた。青木が武田を訪ねたのは三年前のことだが、武田はその頃栃木の中學にゐて、町外れの小さな家に、妻君と子供と三人で暮してゐた。妻君はその頃二十四五であつたらう、髮を束髮に結つてそれに手拭ひを被つて、襷を外すやらして、愛想好く青木を迎へてくれた、子供は四ッばかりになる女の子で、可愛い顏をして丸々と肥つてゐた、妻君は利ちやん〳〵と言つて、お離乳をさせたり乳を飲ませてゐた、武田も折々膝へ乘せて、痛い髭を頰や顏にこすり付けては厭がられてゐた。

新刊紹介

▲商と工(十一月號) 四十錢東京京橋三十間堀商工社
▲日本魂(十一月號) 卅五錢東京京橋區日本魂社
▲商業經濟(十一) 一圓東京京橋區木挽町同倶樂部
▲ロシヤ文學(二) 七十錢東京芝三田ノ二三田書房
▲電氣と化學(一六二號) 大阪北區石島町電氣社
▲ジヤパンタイムス學生版(六) 東京京橋區內幸町共社
▲マツダ新報(五號) 東京芝區芝浦東京電氣株式會社
▲學習(十一月號) 十五錢東京築地同發行所
▲詩聖(四四號) 五十錢東京神田表神保町共社
▲衛生食養誌(二五四號) 六十五錢東京赤坂青山南町六ノ二本部私立食養會

最新刊
米國と世界大戰
世界大戰の教訓と現代思潮批判
支那思想及人物講話
牧神詩集
振替京城二五七三番 大阪屋號

唯一の農具商會
山田所製繩機 田所式製繩機
大阪農具商會

都合良き靴と御旅行用鞄各種
內田靴鞄商店
東京市芝區濱松町角 電話芝二五八五

瑞西國製 特價格安 時計二種 九圓八十錢
東京市日本橋本町 博文館代理部 博通社

製麵機械 製麵機
眞崎麵機店

日本と戰はん乎
ウォルター・ビー・ピトキン氏原著
陸軍中將 佐藤鋼次郎閣下譯並論評
最新刊 上卷 定價參圓 下卷 定價參圓 送料各十八錢

日米若し戰はば
陸軍中將 佐藤鋼次郎閣下著 四六版 定價二圓五十錢 送料十八錢
太平洋上暗雲低迷して、世界大動搖の禍根茲に胚胎せんとす。華盛頓に列國の諸星を招きて軍備の制限さへ極東問題とを議せんとする米國の眞意果して何處にありや?太平洋の波浪滔々として押寄する所、今や日東帝國の歷史と光輝の上に、一大脅威は刻一刻と逼迫し來れり。口に正義と人道とを唱へ、身に基督の法衣を纒ふて、然も其の背後には絶大なる兵備の世界を睥睨しつゝあるもの、之れ即ち米國にあらずして何ぞ、本書は即ち兩國間に蟠る諸種の問題を別抉し米國の輿論を代表せるもの、日米問題を表裏より觀察せんとする慨世憂國の士は必ず三讀せよ、驚愕すべき機密の暴露を最も赤裸々にしたる何物かに觸れん。

日米戰はゞ單ふ可きか
日本大學教授 平元兵吾先生著 四六判 定價金二圓五拾錢 送料十八錢

發行所 東京市京橋區南傳馬町 振替東京貳參參五七番 電話京橋二七四九番 株式會社 目黑分店

女の仕事 有利內職 利益確實 收入多額
千代田絹絲店

僅少の費用と僅かな日數で素人にて出來る新業務 男女有望業務 東京電氣療法研究所
測量家養成講習會

果然 法律日常寶典 出來
日本大學教授 米國法學博士 川口義久先生校閱 木下元明治大學々長 岡田法學博士題字序文
法律研究會長 石角春之助先生著
不景氣來は債權債務に大變調を來し法律知識の涵養愈々急なり
債權債務 離婚離緣相續 裏表 書式全集
特價二圓五十錢
昇文館 振替東京五一〇三一番

朝鮮旅行案內 滿鐵京管局 各私設鐵道、郵船會社公認 大正十年十一月號出ツ (每月一回發行)
內容目次
本號には十一月十一日より改正ノ時刻表アリ
發行所 朝鮮旅行案內社

舶來品を凌ぐ オートル高級寫眞機
勿驚 一組五圓五拾錢
大日本寫眞學會代理部

京城日報 朝鮮總督と總理大臣

九分九厘まで西園寺內閣の成立を豫想せしめたる形勢は一轉して此數日間は暗雲低迷、人をして懊惱に堪へざらしむ。偶々齋藤總督の天機奉伺に參內するや忽ち大命降下の前兆なりと噂せらる。雨か風か、山海千里を隔て、刻々に移り行く中原の空模樣を候ふ能はず。姑く平生の所見を披瀝して朝鮮總督と內閣總理大臣とを對說せん。

國民の發達の幼稚なるや大臣宰相の人物手腕は一國の消長を左右したり。明治十年前後の岩倉公大久保公の如きは此適例なり。爾來我が國民は徐々として進步し輿論の勢力は年と共に成長して大臣宰相の勢力は之と反比例に減縮したり。今日の大臣が民意によりて動かざるべからざるは往時の縣令郡長よりも甚だし今や何人が總理大臣たるも到底自己の意見を其儘に遂行し得るものにあらず。大正八年の夏原首相を官邸に訪ひて山東問題を論ぜし時、首相は飽まで論旨を適當と是認しつ、『然り實に然り。然れども是れ何人が內閣を組織するも現今の日本に在りては到底實行し得ざる所なり』と謂へり。

日本の政治は大臣の政治にあらず國民の政治なり。總理大臣は國內に發生する諸種の意見を取捨案排して所謂輿論に從ひて政治を行ふものなり。國民の發達既に此邊に達すれば內閣を組織する政黨の種類、其內閣を統帥する首相の種類によつて絕大の影響を生ずるものにあらず反て其政黨その首相は國民の意見に指導せられ輿論の支配を受けざるべからず。最近政府は地方教育行政の調査を企て、之によりて約一千萬圓を節約せんと欲したるに、輿論は却て義務教育費國庫補助金の增額を要求するに到りたり是れ其適例なり。日本國民は既に成人したり後見人の如き大臣宰相を要せず。して會の幹事若しくは會長風の大臣にて足れり。國民は國民自身の力によりて氷河の暗默の間に移動するが如き底力を以て進展す。內閣の種類や首相の種類は決して往時の如く絕大の影響を及ぼすものにあらず。日に吳客を送りて夕に越郞を迎ふるも亦必ずしも憂ひとなすに足らざるなり

朝鮮の事は則ち然らず、統治の根本方針と施政の寬嚴緩急との影響の至大なるは固より論なしと雖も、朝鮮統治の第一義諦は變動を根絕するに在り。一たび採用したる方針は其の徹底するまで決して變動すべからず方針の種類よりも一層大切なるは之を變動せしめざる事なり。三年四年にして變ずべからず、五年十年にして動かすべからず。一旦植ゑ附けたる制度が根を卸して恰も實生の如くなるまでは決し之を動かすべからず、是れ朝鮮統治の奧義なり。

一年有半の間、六七千の朝鮮學生を相手にして經驗したる所によれば、朝鮮の人々の考への移動し易きこと他に其比類を知らず。多年思想の動搖し易き內地の青年を相手にして經驗したる所と比較するも到底同日の論にあらず。入學を希望する學校の種類、其研究せんと欲する學問の種類、其起居勉强する學舍の種類、數月の間に變動せざるはなして一々之を記憶し得ざる程なり朝鮮統治上の最大禁物は事物の變動なり。

朝鮮總督は內閣の交迭によりて異動せしむべからず。況んや又朝鮮總督の位地は今日の日本に取りては總理大臣よりも重大なり。總理大臣の交迭は必ずしも憂ふべきにあらず。總督の異動は甚だ以て慮なり。內閣の承繼たる元老諸公も此一大事を知らざる筈なし。齋藤總督も亦嘗て『予の朝鮮に在るは決して腰懸けにあらず』と謂へり。後繼內閣の問題よりして朝鮮總督の位地に變動を生ずべしとは信ずる能はず。(西崎)

園公出盧拒絕か
松侯夜間園公を訪ふて密議

【東京電報】八日夕園公湘南より歸京後午後九時夜間なるに拘らず松方侯は駿河臺の邸に園公を訪へり同邸には夜七時門を鎖したるが九時更に門を開き俄に色めき立てり園公が後繼內閣の首班たるを拒絕せるは事實なるもの、如く同時に形勢何れかに急轉すべき前兆あるは明かなるが一方優詔西園寺公に降下すべしとの說あり

余の出現は時代錯誤なりと
―西園寺公語る―

【東京電報】園公の受諾如何につき極めて難色ありとの說を生じつ、あり同公は『予の出現は時代錯誤にて政友會內には時局を收拾するに足る力量を有するもの多數あり』と云へる由なるが這は園公と懇意なる人より確聞する所なり而して一方齋藤、牧野、平田子等の下馬評あるも之は全く根據なきもの、如し若し政友會內より之を拔けば別項の如く高橋藏相か野田遞相かの內何れかなるべきも高橋子は貴族院方面に於て障碍あり黨內に於ても異論少からざるもの、如ければ抱擁力の點に於て尤も大にして貴族院方面に於ても評判よき野田氏に札は落つべしと

野田氏說擡頭
平民內閣を標榜する上に於て―薩派の躍起運動は効なからん

【東京電報】園公の出盧拒絕は今や殆ど確定的のものと見て差支なきが如く園公は既に第二次の會見に於て到底承諾の意思なきを松方侯に漏らせしもの、如し園公拒否の上は更に後繼內閣首班の物色に取り掛からざるを得ざるが此機に乘じて薩派は躍起運動を開始せんとしつ、あるもの、如し併し政友會は絕對に他より候補者を移入せざることに決定し居れば如何程薩派が躍起運動をなすとも成功せざるべしと推せらる次に高橋野田問題なるが高橋子は爵位を有し居ると云ふ事が平民內閣を標榜する政友會內閣にとり甚だ相應しからず最近原氏の遺言により一層原首相が平民に同情し居たる事が明白となりし矢先なれば政友會の空氣は決して爵位ある者を總裁に戴き乃至は首相に戴くを好まざるは何人も思惟する處なり又政友會內に於ても同子爵は途中より飛び込みたるものにして生つ粹の黨員にあらず勞極少數のものは高橋子を推すやも知れざるも大體の輿望は勿論野田氏にあるもの、如く結局薩派の運動も高橋說ものにならず野田氏に軍配擧るべく觀測せらる

別報

【東京電報】園公は遂に拒絕に決せるもの、如く八日の山公訪問は其の意を表明せんがためなりしが如し而も時局は園公により收拾され野田氏首相たるべしとの說あるが何れ兩三日中に決定を見るべし

英對佛抗議期待

【倫敦電報】英國政府は佛國とエスタフゲナルとの間の條約につき深く反感を抱けり右條約に於て佛國の委任統治地域を土耳其に讓渡する佛國の行動に對し抗議し强硬なる公文書を七日中に急送すべしと期待さる

營口通信

▲廣瀨內務局長來營 關東廳廣瀨內務局長は四日來營[illegible]

▲積出し豆粕 終航に近づきたる[illegible]る當營口には入港船激增し二日は同港に[illegible]丸、二六共同丸、廣西[illegible]て七十五萬枚を積出せりされば船[illegible]

▲[illegible]日の社報を以て過日發表の營口[illegible]文したるが十七日到着試驗の上[illegible]同收高五萬四千二百九十六圓[illegible]

▲大連埠頭著の豆粕冬期特定運賃好成績と決定五日關係者は試乘[illegible]五十錢にして月末貨高殘高二十[illegible]一噸に付四圓〇一錢とありしは[illegible]したり[illegible]八萬千八百七十六圓[illegible]錢なり

▲[illegible]十郎一座乘込み[illegible]大阪若手[illegible]

原氏の政策は寬大
世界平和の爲め滿腔の努力を盡す
華盛頓ポスト社說

【華盛頓上田特約員發電】華盛頓ポストは社說に於て原首相は最も遠大の思想を有せる政治家なり彼れは軍閥の誤られるを知るの明を有したれ共巧に軍閥との衝突を避けて協調をなしたり特に對支政策に於て之を見るを得べし彼れは東洋に於ける外交界の尊敬を集め彼れが首相たりし日本は平和と東亞發展に對し列國と協調すべく信用を博したり少くとも彼れの後繼者の政策が明かにせらる、迄は世界は一抹の不安を感ぜざるを得ず原氏の政策は寬大にして世界平和のため滿腔の努力を盡せり一九一五年原氏は當時の內閣の對支政策に反對し二十一ケ條中或る個條の廢止を叫べり當時彼れの努力は成功せざりしも間もなく議會の多數を提げて首相となり其の政策を能く自己の方針に適合せしめ得たり日本が直接影響する諸問題に對する困難なる解決を見んとする形勢は最近著しきものあり思ふに今回の椿事は此等の形勢に反映せんとする徵候なきもの、如し希くば日本今後の方針が原氏の死によりて影響なく列國は飽迄も日本の政治家の手腕を信頼し世界平和に對する日本の方針が從來に變り無からん事を希望すと言へり

寒政府廢帝マ島抑留意思

【倫敦電報】塞耳維政府は協商國の討議決定せる墺利廢帝皇后及び皇子等をマセイラ島に抑留を許す意思ある旨を漏したり

大連會議愈再開

【大連電報】大連會議は赤塔政府陸軍大臣一行九日頃來連の筈につき愈正式の會商開催せらる、筈なり其際は我が十七ヶ條に對する回答もあるべく然る上連續交涉は重ねらるべし尙陸軍委員ペトロフ氏と共に會議に參加する筈なり

補給增額
事業公債增額兩ながら不可か

【東京電報】特別會計に屬する十一年度歲計豫算は鐵道省所管及朝鮮總督府其他新領土全部提出されたるを以て目下之が查定に著手中なるが豫算中面倒なるは朝鮮及新領土補給金及び鐵道省に於ける鐵道公債なり然るに朝鮮總督府に於ては十年度補給金一千五百萬圓に對し五百萬圓の增額を要求し若し承認せられざれば事業公債三千五百萬圓に對し一千萬圓近くの增額を希望し居れるも大藏省に於ては、歲計の關係上十年度豫算を踏襲しこの總督府の增額は兩者とも容れざるに內定し又鐵道公債は十年度九千八百萬圓を限度とすべき方針の下に查定進行され居れりと

西園寺公歸京
小田原より

【東京電報】古稀庵に山縣公を訪問せる西園寺公は八日午後三時三十分小田原發五時五十分着歸京せり

政務總監談片

【下關特電】水野政務總監夫妻令息外一行六名は盛岡に於ける原首相葬儀參列の爲め九日朝下關著山陽ホテルにて休憩の後東上せるが總監は曰く『來年度豫算は千五百萬圓增加し一億六千五百萬圓にて增加の主なるものは產米增加設備教育費等なるが從來の產米額千五百萬石を三千五百萬石に增加せん計畫なり鮮銀監督權移管問題は金建問題の起る以前よりの問題にして別に總督府としてはさしたる影響なし原首相と余とは只ならぬ關係あり首相は朝鮮を最もよく了解し朝鮮を內地同樣延長主義者なりしに不慮の災難は實に惜しき極みなり』云々

朝鮮經濟界發達
併合後に於ける【六】

朝鮮登錄各船舶を見るに明治四十三年併合當時に於ては汽船三十六此の噸數七千三百三十三噸帆船二十四此噸數八百三十六噸右數船十二此噸數三百二十七噸にして大正九年には汽船九十五此の噸數四萬三千三百二十噸帆船五百二十三此噸數一萬七千五百八噸右數船二此噸數五十九噸を示せり又總督府の 命令航路 は四十四年には使用船二十一噸數四千八十噸航海度數五百五十九回航路十七萬一千四百六十一浬乘客三萬九千四十九名なりしもの大正九年には使用船百八十二噸數二萬五千二百八十八噸航海度數千二百八十五度航海浬數六十七萬七千八百一浬乘客十八萬七千九百九十五人となれり次に

通信事業 を概觀するに四十三年度は郵便局五百六、電信線條三千百七十二里電話線條四千百四十八里引受郵便物四千七百十八萬餘個電報取扱ひ數四百六萬餘通電話取扱ひ數(大正元年)三千五百四十三萬餘同なりしもの大正九年度には郵便局數六百八十二、電信線條六千八百二十七里電話線條一萬二千四百十里引受郵便物一億三千四百八十七萬餘個

電報取扱 數九百四十五萬餘通電話取扱ひ五千七百四十一萬餘同に達せり

會社事業の勃興 會社及企業は併合以來頓に勃興し朝鮮に本店を有する會社數五百七十一此の公稱資本金四億二千百五十六萬餘圓拂込資本一億七千九百八十九萬餘圓に及び四十四年に比すれば數に於て四百七十九資本金に於て二億八千二百四十萬圓を增加せり又內地に本店を有する會社にして朝鮮に支店を有する者其他社數九十八公稱資本金五億二千八百九萬餘圓拂込資本金二億九千六百四十萬圓にして四十四年に比し社數に於て六十三資本金に於て四億三千三百五十七萬餘圓を增加せり

京城商議逐鹿戰
二級戰活氣を帶び來る
木本氏出馬の眞意如何

京城商議逐鹿戰は一級戰の接戰激烈なりしに反し二級戰は極めて氣乘薄にて候補者何れも形勢觀望中なりしが近日頓に戰機の切迫し活氣を帶び來り京城に在りては二宮常一(舊)戶島祐次郎(新)藤田米三郎(新)守永和三郎(新)藤富國太郎(舊)增田三穗七氏を名乘擧げ何れも商取引其他の緣故を辿り 得票の爭奪 に奮鬪しつ、あり此の外新舊龍山より各一名づ、の出場は確實なれば之にて二級定員九名(鮮人六名)に對し候補者同數に達したる譯なり目下一級候補者中當選確實なるは美濃部氏を筆頭に釘本、西崎、高井、佐野、松崎、志岐、辻本、矢澤、古城、後藤(若しくは渡邊)の十二名にして其他に木本、林田、篠崎の三氏中より 一名當選 すべく而して三氏中林田氏の得票は殆ど不明なるも篠崎氏は當選覺束なく斷念すべしとの說あるも諾否また不明なり同氏の斷念事實とせば其得票が何人に從票せらる、か頗る注目するの要あり即ち內地人一級選擧人四十一名を定員十三名に分割し一人平均三票宛と二票の殘餘あり此の二票の 投票如何 に依りて三票獲得者中落選者を出すに至るべく目下苦戰中の木本氏も亦當選するに至るやも計るべからず而して京電專務たる木本氏の當落如何は目下の重要問題なる電燈瓦斯、動力料金問題に關聯し直接市民の利害に至大の關係を生じ來るべく 同氏出馬 の意が會社擁護の必要上よりか將又右重要問題の善意的解決を希望せるよりか此の點は選擧人は勿論一般市民の聞かんと欲する所にして從つて木本氏推薦者も此點に深甚なる注意を要すべし

龍山逐鹿戰

龍山方面に於ける商議逐鹿形勢は多數の立候補者が競爭をなすは共倒の慘敗を見る虞あるを以て從來の慣例に依り二級職員は二名の定員を從來の慣例に依り復舊決定するの得策ありとし新龍山側は陣內茂吉氏を推薦すべく十日夜有權者會合し申合せすることに決定せり舊龍山側に於ても有同樣近く申合を催す由なるが目下の形勢は松本彌三、藏城松次郎の兩氏中一氏を推擧すべく內交涉中の狀態にあり多分藏城松次郎君に歸着の矢は射こめらる、ならん輿論決定せるも果して同氏の立候補を許諾ならざるが如し。

美はしき風光と優美なる感情
こゝに育まれたる日本國民は洵に羨望に堪へない
朝鮮は意外に開けて居る
ノースクリツフ卿語る

【釜山特電】倫敦タイムス社長ノースクリツフ卿一行は九日午前十時急行列車にて釜山を出發せるが京城を通過する豫定なりしも總督府滿鐵側の切なる懇望により同夜七時五十分京城著直に自動車を驅つて市內を一巡し同十一時發奉天行列車にて北京に直行することに決定せり車中往訪の記者に對してノースクリツフ卿は莞爾として左の如く語る

『多忙の旅行なるを以て十分に朝鮮を視る能はざるは予の遺憾として已まざる處なりされど貴國の內地にありては極めて忙しき旅とはいへ彼の世界的名山たる富士の雄姿を嘆賞し更に又瀨戶內海の風光を探るを得たるが實に絕景にして繪畫にも勝り眞に世界の公園たるを失はず此の美しき風光の裡に生れ此優美なる感情に育くまれたる日本が常に床しき精神を以て泰然として敢爲の氣象を把持し世界の活舞臺に臨みつ、あるは洵に羨ましきこと、いふべし余の滯在中原首相の兇變に接せるは洵に氏の爲に氣の毒に堪へざるのみならず大日本帝國の爲め惜みても餘りあり』更にノ卿は步を進め『朝鮮が斯くの如く開け居るとは思はざりし釜山は實に良き港なり港內作業中の潛水艇を見しは生れて始めてなり』云々

ノ卿着釜
一行七名

【釜山特電】操觚界に於て世界的に權威ある倫敦タイムス社長ノースクリツフ卿一行七名は北京駐箚英國大使館附武官フレザー氏及び東京特派員本田增次郎氏等と共に九日朝關釜聯絡船昌慶丸にて恙なく朝鮮の地に第一步を踏めり昨夜海上は頗る荒れ船體の動搖甚だしきものありしも卿は能く健在にて船上生活に慣れたる一行は何等疲勞の氣色なく元氣旺盛是より先一行出迎への爲總督府より派遣された今村通譯官滿鐵上田秘書役を初め本田釜山府尹其他各新聞記者十數名は埠頭に出迎へ堅き握手を爲し夫れより藤本釜山驛長の案內にて直に十時發急行列車にて京城に向へり

客月貿易
前年同月に比し合計六百七萬余圓の增加

十月中朝鮮貿易額は輸移出一千六百七十三萬餘圓輸移入二千二百八萬餘圓にして前年同月に比し輸移出百六十一萬餘圓輸移入四百四十六萬餘圓合計六百七萬餘圓の增加である又一月以降累計貿易額は輸移出一億五千五百三十九萬餘圓輸移入一億八千二百八十一萬餘圓合計三億三千八百二十一萬餘圓を算した下半期以來出入共各月增進の結果前年同期に比し輸移出は遂に五十八萬餘圓を增加したるが輸移入に在りては 重要品中 數量の增加してゐるものが尠くないけれども何分前年に比し市場が低落して居るので猶ほ二千八百廿五萬餘圓を減退し結局出入總計二千七百六十七萬餘圓の減少を告げた而して貿易の權衡は累計二千七百四十二萬餘圓の輸移入超過で前年に比し二千八百八十一萬餘圓の減少である次に同月貿易の內容を觀るに輸移出では鑛產品は相變らず不振で就中鐵類の減退額夥しく其の額七十九萬餘圓を計上し尙ほ魚類、パルプ、及生牛等に 著しき減少 を見たが引續き穀類の市況が殷賑であつたので米百五十六萬餘圓を初め小麥大豆等各種穀物が增進を告げた其他滿洲產豆糟の內地移出が盛況を呈し肥料に見るべき增加を示して居る輸移入は地方貿易の好調と市況の硬化に伴ふ思惑取引とにて綿布類の入荷依然旺盛を續けたので前年同月に比し合計三百五十九萬餘圓を增加し同時に建築界の盛況に伴ふ木材輸移入が顯著であつた之に反し減少した貨物は市價關係に因る石炭の減少が主なるもので其額百一萬餘圓を算し其他に於ては諸機械セメント軌條鐵筒管及食料品等僅少の減退に過ぎなかつた

京城日報を通じて府民の健在を祈る
ノースクリツフ卿の挨拶
本紙歡迎の辭を見て衷心感謝す

【釜山電話】本社記者はノースクリツフ卿が釜山に上陸せるより九日發行京城日報每日申報及びセウルプレスの三紙を示したるに卿は莞爾として三紙の歡迎の辭を熟讀し『不肖の爲め斯の如き鄭重なる歡迎の辭を揭げられたるに對し衷心感謝に堪へず』と云ひ終り滿面に笑を浮かべつ堅き握手を交はせり尙卿は『今回の旅行が餘り多忙なるが故に親しく京城府民と會する機を得ざるは洵に遺憾に堪へず冀くば府民が健在にして日本帝國の爲め熱誠あらんことを唯一言京城日報の紙上を通じて祈るものなり』と述べたり

貯金受拂高
利用者增加す

近來振替貯金を利用するもの漸次增加せる狀況なるが十月中に於ける同貯金受拂高を聞くに左の如し

拂込	新規加入口座數	一一〇人
	度數	七、五八八回
	金額	七、五二五、八〇〇圓
振替	度數	二、六〇九回
	金額	六、〇三八、一四七圓
拂出	度數	二、〇六九回
	金額	四、三五五、〇〇〇圓
振替	度數	二、一七〇九回
	金額	九、二九六、四〇一圓
現在	人員	九、六五〇人
	高金額	二、三三五、九六一圓

無思慮の青年には昂奮的の言葉は不可
白上警察部長談

白上京畿道警察部長は嚴父逝去の爲上京中の處八日午後七時五十分南大門驛着列車にて歸城せるが氏は車中語つて曰く此度の上京は父危篤の計音に接した爲で而して父は私の到着を待たず既に卒して居たので其葬儀を鄕里で濟まし怱惶として出發したので今度の原首相暗殺事件も能く其眞相を知ることは出來なかつた然し要するに別に意義あるものではなく只 **未熟な青年** が一時興奮して無分別な事をやつたと云ふに過ぎないだが此無分別は國家の爲多大な損害で時期も時期國外に對しては太平洋會議あり國內に對しては帝國議會開會間際の事とて同總理の胸中に藏しあつた幾多の重要問題は其儘葬られた次第であるも一過去つた事は幾等繰言を言つても致方はないが今後未熟な 青年を指導 する上に就ては餘程愼重に考へなければならんと思ふ橋本助役とやら彼とて別に深い意味あつて言ふた事ではあるまいが年長者としては餘り無考へな事を言ふたもので經驗の淺い興奮し易い青年に對してアンな使嗾的なことを言つたと云ふ事は多少の責任は免れないこれをよき手本として今後激し易い青年を指導するには餘り抑壓するの不可なると同時に徒らに 使嗾的興奮 を促すことの不可なることを悟らなくてはならん後繼內閣に就ては吾人の與かり知る所ではないが一般の聲としては西園寺公が適當であらうとのことであるが未だ然しこれも確かとは言へないから今後如何に成行くやら到底逆睹すべからざるものである

原氏の逸話
盛岡市の銅像

▲原氏の出身地たる盛岡市民は原氏の內閣組織を記念とし先年同市岩手公園に原氏の銅像を建設すべく同市の北田市長發起となり着々之が計畫中であつたが故原首相は『自分はまだ〳〵銅像を建てられる資格がない、そんなことは眞平だ』と高橋內閣書記官長をして手強く斷らしめたので原氏の銅像建設問題は有耶無耶に葬られた。

▲原氏は鄕里盛岡に歸省する每に同市の重なる官民全部を古河端の自邸に招待して園遊會を催し出來得る丈け鄕黨に接近してゐたが同市の官民は原氏の此の招待を無上の光榮としてゐたものである

▲原氏の友情に厚いことは多少原氏を知るもの、何人も知る處であるが原氏は鄕里に歸省する每に腕白時代の幼な友達を招待して往時を追懷したものである。原氏今や亡し。腕白時代の鄕黨の落膽そも如何ばかりであらう(一記者)

技師會同延期

總督府に於ては來る十七日より五日間の豫定を以て各道產業技術官會同の豫定なりしが都合に依り期日を一日繰延ばすこと、なりたる由

會計課長會議

遞信局は各郵便局會計課長會議を本月廿五日より三日間同局に召集會議開催の筈なり

製鹽輸送增加

朝鮮經濟に依る鹽の輸送は一昨年財界空前の好況により地方民の消費力を增大したるものあり從つて非常の盛況を極めたるが其の後を受けたる昨九年度はまた一般經濟界が極端なる悲境に沈める影響を受けて地方民も之が使用を手控へたること前年度よりの持越品ありたる等により八年度に比し殆ど半減し此の趨勢は年を越ゆて本年三月に及びたるが四月に入りては其の輸送一躍前年及び前々年を超過し一萬五千餘噸の統計を示したるが其後は七、八兩月降雨に依る出荷手控へと關東州地方不作とに原因し輸送數量減少を示せる外は大體左表(單位噸)の如く逐次增加の勢ひを辿り今尙其の狀勢を持續しつ、あるが之は全く時期の漬物季に向へること一般地方民の經濟狀態が逐次良好に赴きつ、あり從つて其の購買消費力を增加せるに依るものにして寔に喜ぶべき現象と見るべし

月次	大正九年輸送量	本年輸送量
一月	四、七八五	四、五〇三
二月	九、四二七	六、七三三
三月	一七、六五六	一六、四八六
四月	一四、六二九	一五、五七一
五月	七、九七五	一三、三五三
六月	二、五二九	七、九七八
七月	三、一八五	二、三六九
八月	三、六五九	二、九四九
九月	五、四五八	六、六六六
十月	一〇、二一八	一一、七〇九
十一月	六、五〇八	……
十二月	八八八	……

張將軍通過

奉天第二十七師團長張作霖中將一行二十餘名は日本陸軍大演習陪觀の爲め九日夜奉天發十日午後七時京城通過內地へ直行すべく朝鮮軍司令部よりは原田參謀大佐出迎への爲め九日午後十時南大門發安東に向へり。

電信取扱設置

來る十一月二十一日より左記箇所に電信取扱所設置せらる、事となれり

所名	位置
朱乙電信取扱所	咸鏡北道鏡城郡朱乙溫面
雲田電信取扱所	平安北道[illegible]郡雲田面

校洞公立普通學校落成式

校洞公立普通學校新築落成式は九日午前十時より同校々庭に於て開催せるが同校長の開會の辭あり次いで學務局長代理の祝辭ありて同校々長の閉會の辭ありて盛大を極めたり因に同校々舍落成に就ては之を期とし各公立普通學校に於ける教育成績品展覽會を開催し學校教化方面の材料を陳列し一般の來觀を希望すと

辭令

今回左の通り辭令ありたり

營林廠長 野手耐
總督府判事 渡邊暢
同 檢事 草場林五郎
同判事 兼判事 眞鍋十藏
同 判事 城數馬
同 檢事 佐藤[illegible]
同 判事 淺田賢介
同 膳鉦次郎
同 檢事 關口半
同 三井十三郎
同 判事 中山勝之助
同 檢事 松寺竹雄
同 判事 前澤成美
同 檢事 境長三郎
同 判事 齋藤庄三
同 伊東淳吉
同 菊地[illegible]
同 檢事 長尾戒三
同 川澤[illegible]太郎
同 判事 竹村昌計
同 檢事 澤田順
同 判事 [illegible]
同 柳澤佐五[illegible]
同 岡本[illegible]
同 判事 三矢正[illegible]
同 檢事 橋本[illegible]
同 赤井定[illegible]
同 判事 多田吉[illegible]
同 辻[illegible]
同 杉村[illegible]
同 檢事 綿田[illegible]
同 岡本正平
同 判事 深澤新一郎
同 和田四郎
同 判事 津守萬吉
同 村上[illegible]
同 檢事 高木宗太[illegible]
同 判事 永野[illegible]
稅關長 市川[illegible]
同 鑑定官 松井房次郎
稅關長 板垣只二
同 鑑定官 宮崎又治郎
同 技師 釜野富太郎
獸疫血清製造所技師 望月瀧三
同 鷄崎千[illegible]
同 比野恒太郎
警務官講習所長 古橋卓四郎
同 教授 河野[illegible]
京城高等普通學校長 佐々木忠右衞門
同 教授 吾孫子勝
同 原厚司
同 丸山敬次郎
京城醫學專門學校教授 志賀潔
同 佐藤剛藏
同 教授 黑田幹一
京城工業專門學校長 [illegible]
同 教授 三山喜三郎
同 [illegible]
同 橋本左五郎
京城農林學校長 [illegible]
同 高橋宇一

普通試驗委員を命ず
總督府高等法院判事 塚越[illegible]
總督府覆審法院判事 [illegible]
遞信技師 淺岡次郎
總督府地方法院判事 [illegible]

人事消息

▲花田中佐(大日本和會長)は九日入京の筈なるが京城に於ては京城中學校にて講演會を開催すべしと
▲澁谷大官氏(朝鮮新報社長)令孃幸子(二十歲)東京に於て病氣中の處九日死去
▲深尾和氏(新朝鮮報)十九日府內南米倉町二百五番地(元有賀邸)へ轉居

宙に迷つた會頭副會頭の椅子
帶に短く襷に長い人物拂底の安東縣

【安東縣】安東商業會議所會頭中野初太郎氏は曩に老驥職に堪へずとの理由の下に辭表を提出し副會頭藤平泰一氏も亦本業の銀行業其の他公私多用の故を以て辭表を提出したるを以て商業會議所に於ては去る二日午後二時より役員會を開き愼重協議する處ありしが何れも事情萬已むを得ざるものとして其の承認をなしたるを以て同商業會議所は來る十日

臨時總會を

開き後任正副會頭の選擧を擧行する由なるが今日まで未だ一人として自ら安東の經濟界を背負うて立つべしとの意氣を示し、馬を陣頭に進めたる者なき狀態なるが、生憎安東縣も人物拂底して此の人ならば理想的の手腕、學識、資產ありと見るべきものなきも今下馬評として二三氏に擬せらるゝ人あり第一は日隆公司の金井佐次氏なるが、同氏は目下安東貿易商組合長の公職にあり且つ氏の職業は頗る多忙にして

日常旅行勝

ちにて一ヶ年の一半は殆ど旅行中に屬し商業會議所の如き公職に沒頭し能はざる等の事情ありこの理由を以て遂に副會頭の改選の際も自ら就職を背んぜざりし前例あり、次は副會頭を辭したる藤平泰一氏なるが氏の今回の辭職の理由もさる事ながら、氏は滿洲商業銀行の專務として非常に多忙の身なるに相違なきも新進氣鋭、而も溫厚篤實の人として

信用も貫祿

も具備したる人なれば氏は會頭として申分なかるべし若し兩氏にして斷然起つの意思なくんば無限公司の代表者武村茂氏を煩はしては如何、武村氏は安東の財界にも重きを爲すの人にして比較的敵の少き人なれば會頭に擬するに非常に好都合なりとなすものあるも、氏も亦常に多忙にして一年の一半を旅行に暮らす事あり且つ近來非常に健康を害し居るの故を以て行政委員會議長の椅子も家人の諫止に聞き體よく謝絕したる例あり氏も決然

出馬の意思

はなかるべし其他新人舊人等より一頭、副會頭を物色せんとせば三五の候補者なきにあらざるべきも何れも帶に短く襷に長くして好個の人物を見出すには甚だ困難なりとし現今の時勢に今日の場合強ひて他に求めんとせば朝鮮銀行支店長の後藤登丸氏は最も理想に近き人物ならんも、元來支店長の職務は本店の辭令によりて何時にても轉々し得るの職務なるを以て後藤氏も自ら其の間に處するの明はあるべく強ひて氏を煩はすも甚だ窮屈を缺ぐの嫌なきにあらず、要するに前記四氏の中より強いて出馬を慫慂せんとするものは金井、藤平の兩氏の外なかるべきかと云ふものあり

大豆出廻

【安東縣】安東市場に出廻る新大豆は去る九月末より漸々到着しつゝあるが去る九月中の到着は九百六十石、十月中七千四百六十石十一月は一日より七日までの間に於て七千五十石の四萬石あり追々鴨綠江の結氷杜絕すべきも道路の凍結に伴ひ馬車輸送の出市あるべし價格は日本桝石當り十三兩三見當にして日貨換算は十四圓八十錢見當なり

棉花半作乎

【朱通】今年の棉花は降雨の過多と除草の不充分等の原因にて甚しく不作なるべきは一般に豫想せられた處であるが其後の狀況は豫想に違はず一二割減に過ぎずと稱へられた方面も殆ど五割減で全滿を通じ昨年の半作なら寧ろ好成績なるべく出市數量は昨年半量即ち一千萬斤內外ならんかと稱され品質も劣つて不良で一等棉と稱して居るものも昨年の二等棉にも及ばないさうである

木材界活躍す

【安東縣】既報の如く鴨綠江材の內地輸出は頗る旺盛を極め一方朝鮮方面の需用も非常に激增し來り一方銀貨も亦低落步調を辿りつゝあるを以て安東新義州の製材業者は繁忙を極め各工場は全力を傾注して製材を急ぎ何れも來年三月渡し迄の製材を引受け居れり尙ほ製材の需用激增に伴ひ吉林材北滿材にして安東新義州に南下し來るもの亦漸く多きを加へつゝあり斯くて本年結氷期の安東木材界は空前の活況を呈すべしと一般に觀測し居れり

製材內地契約

【安東縣】朝鮮材木株式會社は來年一月より三月まで渡しとして大阪の某木材商に二分五厘板三千萬坪、四分板二萬坪、挽材十萬才約十七萬圓の新契約成立せしを以て目下其の製作に全能力を發揮し居れり

石炭需供狀況

【安東縣】安東縣に於ける一ヶ年間の石炭需用は工業界の衰退により一様ならざるも八萬噸乃至十萬噸なるが其の主なる要途は柞蠶製絲工場を第一とし油房製材工場及び採暖用の順序にて製材工場には殆ど需用なし而して本年の夏期に於ける煉瓦工場は建築界不振の爲め石炭の需用減少せり最近柞蠶製絲工場は殆ど操業を開始したるも原料繭の高價なる爲め未だ全力を擧ぐるに到らず此の方面の需用も未だ見るに足らず油房は目下原料大豆の出廻り尠く最近まで約一萬五千石の廻着を見たる爲め操業を開始したる油房あり操業せざる油房ありて油房の石炭需用も甚だ振はず採暖用は今漸く嚴寒に向ひたる爲め相當の需用を喚起したるも一般に本年の石炭需用は減少するにあらずやと觀測せられあり因に安東の炭價は塊炭一噸十八圓二十錢、切込炭十五圓七十錢粉炭十四圓七十錢にて當分値下げ等は斷然なかるべしと

仁川倶樂部會
評議員改選

【仁川】仁川の唯一社交機關である倶樂部會は七日夜久し振りに例會を開いて磯野氏の送別を兼ね會務の報告と共に任期滿了の評議員の改選を行つた、其の結果多くは再選であるが互選の結果幹事にも異動があつた評議員及幹事は左の通りに當選した

評議員 岡本、若松、萩谷、河野、加來、白神、神谷、吉田、小松山、後藤、速水、深川、田中佐七郎、二不、吉濃谷、丁致國、永野、永見、多田、幹事岡本、永野、永見、白神

朝郵汽船出入

【安東縣】朝鮮郵船德丸は八日を見るべし

同情の士に訴ふ
國境守備の軍隊憲兵や僻遠地の警察官の爲め
雜誌書籍を募る

國境にはもう冬が來て昨今は朝な朝な厚い氷を見ることであるが滿洲から吹き下す寒風は初冬をさへ見せた位である處から斷次氣溫は下つて本月末には鴨綠江を結氷し零下二十度を下ることさへある、人は屋內に蟄居して暖爐を焚き綿を重ねて獨り寒を嘞つの時であるが、只に國境の守備に任ずる守備隊、憲兵、警察官吏の勞苦はどんなであらう或る時は氷風に曝され或る時は雪に伏し或る時は凍へる手に銃を執る時もあらう萬難を戰ひ千苦を意とせず依然として保安の維持に努めつゝある是等守備隊憲兵及び警察官吏の勞苦は實に世人の想像以外である彼等が不撓不屈唯一身を獻げて職務に盡瘁しつゝあるが爲め我等は枕を高くして眠られるのである、國民は始めて安穩なるを得るのである、朝鮮統治上偉大なる勳功を獻げてゐる是等の人々の勞苦を慰めんが爲我京城日報平壤支局は廣く讀者諸君より雜誌並に書籍を募る一度御覽になつたのでも厭はない讀後御不用の雜誌及び書籍があつたら御寄贈を願ひ度い、何一つ慰めの無い守備の人に取つては其雜誌が唯一の慰藉である、熱き同情を垂給はむ事を希望する、平壤支局では松本中佐、上田憲兵隊副官、田中警務課長、矢橋支局長立會ひの上平等に分配して各地に配付する事となつて居る

（締切十二月末日 受付 京城日報平壤支局）

國境守備兵憲兵警察官 慰問書籍雜誌募集

主催 京城日報社平壤支局
後援 愛國婦人會平南委員部
同 愛國婦人會平壤支部
同 華頂婦人會

米穀市場開期
多田組合長談

【新義州】米穀市場開催の事は去る十月二十六日附を以て認可を受けて居るけれども未だ正式の指令書は受領して居ない何れ今明日中に落手するであらう、本取引所の名稱は新義州米穀市場と稱し米穀商組合立となる譯であつて發起人の氏名は予及び大谷松次郎、阿部榮男、藤原秀吉、金宗源、張仁卿の諸氏で遲くも十一月末日頃から營業を開始したいと思つて居る、其の營業所を何處にしようか、組合事務所か又は穀業の東三商會を借りて當分營業したものかとも思つて居る取引の方法は組合規約によりて定められるものであるが現物と延取引の二つに分ち最長期の延取引は輸入品に限り三ヶ月間である、米穀の單位は十石建即ち九十日として普通は六十日と定める方針で着々目下準備中である、此の市場の開業と前後して市場の金融補助機關として資本金五十萬圓の平北物資倉庫株式會社を創立すべく目下發起人間に奔走中であるが其の顏觸れは黑澤卯平、多田榮吉、大谷松次郎、朴在馥、加藤鐵次郎、阿部榮男の諸氏で外に數名の增加を見る事であらう、要するに新義州米穀市場の開業は新義州の經濟界に一新生面を開くものと信ずる云々

水上署竣工近し

【釜山】既報の如く釜山水上警察署にては夜て新廳舍を佐藤町に新築中の處其工事、大に進捗し既に周圍の煉瓦工事は竣工したれば兩三日中に上棟式を擧ぐる筈にて本月中に本館を竣へ月中旬頃迄には附屬建物全部の竣工を見るべし

鴨江製紙製品

【安東縣】鴨綠江製紙株式會社の操業は滿鐵より電氣の供給を受くる關係上電力に十分の設備成らざる爲め其の期間を遲延せしめたるも去る十月中旬頃より愈パルプの製造に着手し十一月末日迄約三百五十噸の製品を出し其の品質も內地のと一等として取扱はるゝ好成績を擧げたるを以て十一日頃出帆の船便により之を東京に初輸出する事となりたるが現在の製造能力は一ヶ月約千二百噸は大丈夫なるべく電力の關係ありて全能力を發揮する事能はざるも十一月中には少くも一千噸の製品を出すべき見込みなりと

仁川府廳でポスター展覽會
本月末頃開催

【仁川】交通に衛生に納稅に警察に或ひは災害に商業にポスターの必要であるは云ふ迄もないが殊に仁川府では全國各地に照合して優秀と見るべき各種のポスターを募集中であつたが既に其の種類五千餘種斷然五百點以上に達し略各方面に亘つての材料も蒐集されたので今月末頃之が展覽會を開催して一般の縱覽に供し參考に資せようとの計畫である期日は尙ほ未定であるが今月末の日曜廿七日頃から三日間位に亘つて開催する筈で場所は貯出等に恰好の處が無い爲め府廳樓上を開放しようとの事である商業地仁川には最も相應しい催しであらう

原敬氏追悼會
葬儀の當日

【平壤】平壤官民の催しに係る原敬氏追悼會は愈十一日午後四時より大和町龍頭寺に於て執行する事に內定したり

仁川樂友會
第二回演奏會
吉田氏宅にて

【仁川】仁川の趣味の人を以て組織せられた仁川樂友會は十日午後六時から宮町吉田秀次郎氏宅で第二回の演奏會をやる今回は主に朝鮮銀行磯野光亮氏の送別演奏と云ふので盛大に行ふ筈である此の樂友會は邦樂と云はず洋樂と云はず琴で御座れピアノで御座れ三味線バイオリン苟くも音樂であれば勿論謠曲浪花節をも其の領域となつて居る事とて同人の天狗振りも從つて範圍が廣く仁川としては寂し味の集まりとしては第一人者を網羅して居ると云ひ得るもので本年夏頃第一回の皮切りをやつたが今回は二度目で定めし面白い事であらうと出演決定は左の通りで勿論公開ですから雜聽は歡迎すると先づ洋樂ではピアノバイオリン出演者はペンネット令孃前田旗子、當樂では尺八、箏、薩摩琵琶、流山、等で出演者では松本女史に川崎氏の尺八、吉田美濃谷、杉野・井上の諸氏同夫人婦長永見十八支店長同夫人、藤原觀測所長同夫人、多田觀測所中村夫人高田夫人、河野氏等の面々である

昇格罷り成らぬ
經費其他の關係から

【大田】大田商業學校を商業學校に昇格せんとの請願は疾に其筋に申達する處ありたるも當局は經費其他の關係より時機尙早しとなし其儘となり居れるも之を商業學校に昇格したればとて多額の經費を要するにもあらず僅に專任校長給に其他多少の經費を加算せば足り得るを以て敢て經費云々に藉口する程の問題にもあらざるべく且つ本校在學の鮮人は此昇格問題の成行經過を時々吉峰校長に訊すを以て同校長も近き內に於て熟着の報あるべきを說き諭し一時を糊塗しつゝあるも在學生の其人心に安定せずして日々の其の授業にも大影響を受け居る樣なれば此儘にして荏苒時日を經過するは宜しからず此際當局の大英斷に依り速かに昇格の認可あらん事を希望しつゝあり

在鄉軍人大會

【清州】清州在鄉軍人分會秋季大會は六日午後一時より公會堂に於て擧行した、續いて分會長渡邊內務部長の告別式を擧行し…

會議所役員會

【安東縣】安東商業會議所役員會を八日午後一時より同所に於て開會入江、富田、兩副事及び金剛頭取等數名の選理事に關する件外二件を附議したる由

支部改稱と更迭

【新義州】在鄉軍人分會新義州支部は今回新義州支部と改稱され同時に平北第二守備隊長支部長となり新義州分會長たりし山本喜房氏副支部長となる

清州面長辭職

【清州】清州面長として命名ありし安東正氏は今般病氣の故を以て辭表を提出した、後任は未だ決定せず

仁川客月貿易

【仁川】仁川港十月貿易額は輸移出三百七十七萬三千六百十圓輸移入五百七十二萬九千六百二十圓合計八百四十七萬二千七百三十圓に達せるが輸移出入品の重なる品名及び價額は左の如し

輸移出米三百二十三萬七千四百九十一圓小麥四十八萬三千八百八十九圓大豆六十八萬三千八百八十九圓其他の雜品三十二萬四千百八十一圓等にして輸移入は生金巾及生シーチング石四十一萬七千圓▲晒金巾及晒シーチング五十二萬七千圓▲綿織物十三萬七千圓▲洋紙十二萬九千圓▲石油二十一萬七千圓▲煙草十一萬四千圓▲小包郵便二十萬四千圓▲燐寸及打綿九萬九千圓▲清酒八萬四千圓▲石炭十萬四千圓▲セメント八萬四千圓▲天然布六萬七千圓▲其他の雜品百六十七萬七千圓等なり

仁川在庫數量
十一月

十一月現在仁川六銀行在庫數量は前月に比し玄米二千五百九十一石八斗を減じ大豆五百三十六石八斗を增加し其の品目數量左の如し

▲玄米四斗入五萬五千四百叺▲白米四斗入六千四百四十五叺▲大豆四斗入二千三百九十三叺▲小豆四斗入八萬一百五十叺五斗入▲白米二十三叺七斗入七千四百叺▲小麥四斗入二百四十五叺▲大麥五斗入一千四百四十七叺▲粟五斗入一千三百六十叺▲栗二十一叺▲籾三千二百九十六叺▲粟七斗入一千二百八十叺▲粉米

（數字一部不鮮明）

地方人事

▲野口鎭南浦府技師 管內狀況視察の爲め來壤中の處八日歸任

▲金井佐次氏（安東縣輸出貿易商組合長）商用の爲め十日上京約一ヶ月にて歸安すべし（安東縣）

▲英國人ハーリーウイルドクレー氏一行 米國實業家九名を以て組織せる世界觀光團一行は歸國の途七日夜新義州驛著列車にて來新鐵道ホテルに一泊の上翌八日午前十一時十分發列車にて北行す（新義州）

▲人見東拓理事 木浦支店新築披露宴列席の爲め五日來木六日披露宴に臨み同夜は更に木浦官民數十名を招宴し清宴を張り七日の列車にて全南裡里に向ひたるが更に大田京城を經て滿洲視察の途に上るべし（木浦）

紹介

ビートドロップ●●●●● 平壤製糖株式會社では今回製糖の餘技に依りドロップを製造する事となり……

プッシゴ

【平壤】……

銀行會社
慶銀重役會

【釜山】慶南銀行にては九日午後一時より同行內に重役會を開いて行務上の協議を凝らしたが兼ねて申出のあつた同行監査役たる迫間房太郎氏の引退は重役間に於て協議の結果終にその事に決した由（釜山）

意義ある讀者奉仕
京城日報平壤支局

【平壤】最近平壤に於る本紙の讀者は著しく激增しなほ日々增加して參ります、依つて平壤支局では讀者への奉仕の爲め左の催しを實施する事と致しました

婦人見學團 第一回は十二日

見學場所 平壤步兵第七十七聯隊、平壤衛戍病院
集合時日 十二日午前十時迄に步兵第七十七聯隊營門前に集合
會費不要 會費は一切不要、湯茶は聯隊酒保に準備しあり
申込所 往復葉書にて平壤旭町京城日報社平壤支局へ申込まれたい
御注意 入りますから左の事項に御注意下さい工場兵舍等に草履を必らず御持參の事

婦人講座 本月中旬開催

主として實際生活の上に缺くべからざる各種の講演、擔當講師は知名の人に依賴します詳細は追つて發表

盲人慰安會 本月下旬開催

第一盲人慰安會は如何に多數の盲人をして感激の涙に咽ばしめたでせう、第二回は更に有意義に實施したいと目下計畫中であります

國境僻地の守備兵憲兵及び警察官吏を慰安す

國境には既に冬が來ました、國境や僻地にある守備兵警察官吏憲兵に對し慰安の道を講じたいと思ひます

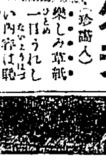
最良香油
本舗東京井筒屋香油店

良藥にして口に甘し
淺田飴

時候不順の今日此頃感冒をひかぬよう御用心遊ばせ たんせき引風一切肺病の持藥病後衰弱者の滋養劑として老人小兒最も飲みよし
東京・大阪・小樽・門司 本舗 堀內伊太郎

加越能鄉友會
期日十一月二十二日午後三時 場所本町二丁目梅の家 會費一人貳圓 當日持參、中込所京城通信社（電八七五）加入者五圓、ペン、フルマオ…
十一月 加越能鄉友會 總會幹事

請負公告
一、龍山小學校溫突工事 詳細十一月十四日午前十一時入札 京城府門前に掲示ス
京城學校組合



空前の珍書 マクラ
秋の夜長に人知れず樂しみ草紙……
東京スター社

良藥 虫下し最良藥
本舗 岩崎大海堂
蟲の藥 ……蟲腹痛み 蟲胸惡く 蟲せき 驚風の蟲
定價十錢 廿錢 五十錢

何首烏錠
健康を欲する人、若返りたい人、婦人病子なき人は論より證據何首烏錠を御試み下さい……市內無料送達外要送料
補血強壯 精力增進 不老長壽
定價 十日分 壹圓七十錢 二十五日分 參圓五拾錢 五十日分 六圓 百日分 拾圓
製劑本舗 高麗人蔘合資會社 京城府大平通一丁目
發賣元 京城日報社代理部 振替京城三〇〇番

勿驚三萬足 半値提供
●新進總ゴム靴
半價發賣 大人用 乙號金一圓五十錢 甲號金二圓 特別號金二圓五十錢 小供用 乙號金四十五錢 甲號金九十五錢

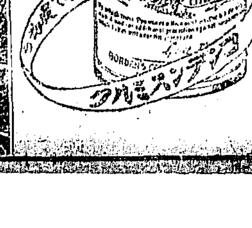
製造發賣元 關谷商店ゴム部 東京市日本橋區木石町一丁目

痔疾專門 京城久枝肛門病院

旅行家ノ必需品 トランクのカバン 品質價格獨步 製造元京城本町二 向井カバン店 電話二一四八四

獨習で寫眞術の名人となれる 寫眞術講義錄

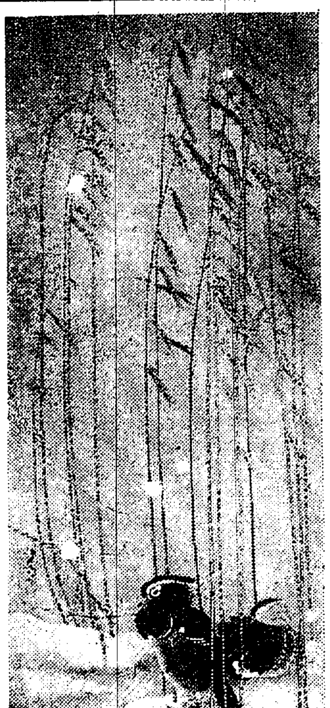
世界で有名な鷲印コンデンスミルク

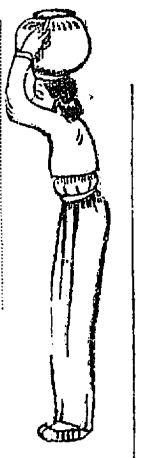


舶來トランプ新入荷
普通形 中形 小形
京城本町 ウツボヤ雜貨店

成峯金剛山作品展覽會

島村成峯畫伯は初め諸星成章氏の門に入り四條派を修め更に川合玉堂氏に就きその奥堂を極め次いで花鳥の巨匠池上秀畝氏の門に學び斯界にその將來を嘱望せらる最に本社金剛探勝隊に加はりて山中にあること二週餘日具さに辛酸を甞めたる氏は歸來大和町の實兄島村正平氏宅にありて專念揮毫中なりしが愈來る十二日黄金町二丁目備香園（東拓横）に於て作品展覽會を催す由なるが氏は嚮に各美術展覽會に出品授賞すること十數回大正四年京城に於て開催せる始政紀念物産共進會に於て春秋双幅山水畫を出品李王家御買上げの光榮を荷へることあり





貴女はどんな風にお子様をお育てですか……

至純な愛と愼重な態度で

卑猥な見聞を避ける　川江夫人の談

京管局工務課長

六人のお子樣の母として遺憾ない實績を擧げてゐられる京管局工務課長川江夫人を南山の社宅に訪ふて家庭に於て採られてゐる夫人の教育ぶりを伺ふと、かねて深い信仰ある夫人は次の樣に語られた『宅では六人の子供がをりますが、教育の方針と申しましても何分一人／＼に

異つた性質 がありますので其れによつて或る程度迄の放任的のものもあれば又干渉的なのもありまして全く子供々々に應じて教育の方法も定まり一樣に申されませんが大體に於ての私の理想は子供の物的の生活に於てはごく／＼までも俗にいふ平民的に養成習慣づける事ですが其の內面の氣品だけは、どうか子供の折に高く持たして、いつの場合にも殊勝な心持といふ事は是非ほしいと思ひまして特に幼少な頃の

卑猥な見聞 を避けると同時に又一面には大いに宗教教育につとめてゐます、それに子供の教育如何は其の殆どが、子供よりも先づ母の心の惡習さ不愼さに其因するもの、樣であります、あの宗教上から申しましても彼の讃美歌中の『母は常に涙かはく間なく子の爲に祈る』とありますが樣に母親の心が常に子供の爲に涙して祈るといふ程の純な愛と愼重な態度がありましたら必ずや貫徹するだらうと思ひ、之を私は

日常の標語 にして努めてゐます、よく彼女の手一つでといふ謹直な未亡人などで育てられたお子樣方に時に勝れた人格者がありますのも教育の統一もありますが全く母親の心といふものがたゞ一筋に子供の上に注がれた結果に外ありますまい

蓋を開けた＝教育展覽會

文化宣傳の陳列品の外　活動や幻燈の設備もある

府內各公立普通學校聯合の下に壽町洞なる新築校洞普通學校に於て教育展覽會が五日間の豫定で開催され九日同校の落成式後から一般に參觀せしむる事になつて居る、急ぎながら一瞥した概要を紹介する、

觀覽の順路 から行くと小學校の建物としては內地では恐らく見られぬ堂々たる煉瓦造りの本館を這入つて左折した第一室が樂器、運動用具、紅本商店出品の大はピアノからハーモニカ樂器まであらゆる和洋の樂器と樂陳出品の各種運動具が陳列され、第二室は通信の部は簡單ながら一通りこれ丈揃へたらと肯かれる事が出來、第三室水道瓦斯電氣鐵道の部には

隧道工事の 模型を始め各器具が陳列されてある、其れから二階に昇ると、第一室が商工課龍山分室の出陳度量衡が韓國時代の不完全極まるものから一ミリグラムの四百分の一まで計らるゝ精巧な天秤に至るまで大小各種とビール其他の醸造品の質標品を測定したものが陳列され計量の宣傳に努めて居る第二室に濟生院の

不具者教育 の資料や一面甲、乙種の教科用副順序の實物や教具及學校用器、次が總督府の出品を始め各種に關する統計等が陳列されてあつて全鮮內の教育機關設備等に關する者の縮圖を見るがある第四室第五室は三越、富田、尾張屋等の內外玩具、兒童の書物等が一杯で子供はさて措いて大供の興味を唆る。第六室は理化學用機械標本類で

頗る嶄新な ものが京畿道の出品である第七室が衛生で總督府醫院の實物標本に蠟製標本を中央に中田普成社の各種模型類が規則正しく陳列されてある中にも小兒の虫便模型は育兒上家庭にも必要あると思はるゝ是で階上が終つて東階段を下ると畫室が作つてある、夜間は勿論晝間でも各種の映畫を見せる設備である、それから第二階に移ると階上が兒童の成績品、內地兒童は

圖畫に得意 があり朝鮮兒童は書方に氣を吐いて居る其優劣は教育上考究に値するであらう階下に於ける洞工業學校生徒の製作品が出て居る、之は會の終日たる十三日に賣却する事になつて居る、要するに同時に文化の物の寫眞が出來たこと感服されると共に文化宣傳の標榜に恥ぢず大規模の展覽會よりも寧ろ注意力を集注する事に於て遙に効果ある事と思はる、

尚文化宣傳の爲め今十日左の如く出陳理科機械につき講堂に於て實驗及通俗講演を行ふ筈

午前十時　無線電信の實驗

同十一時　ダイナモの實驗

午後一時　眞空管ガイスレル氏管

同二時　一般動電氣實驗

驛長さん達が

內地へ赤毛布の旅

【釜山】滿鐵京城管理局にては豫て鮮鐵內の驛長を選拔し內地各鐵道事務狀況を視察せしめんこ種々協議中であつたが愈今回決定を見て龍本釜山驛長を首長とし蒲田龍山、武村大田、湯川鎭南浦、藤田咸興の各驛長が打揃ふて十日夜連絡船新羅丸にて出帆する筈であるが何分にも各驛長共に現業監督の職にある關係上遂に此種の內地旅行の機會を得ざる爲め中には東京方面は十六年振に行くもあり又大阪地方は初見得の人もあれば內地觀光團を取扱ふ各驛長さんの赤毛布式の視察は到る處で喜劇を演ずるのであらう、鮮鐵管內では始めての試みであるが今後は度々行ふ由である

事情紹介の 活動寫眞隊

哈府在留鮮人 雀躍して喜ぶ

在滿朝鮮人に朝鮮施政の改善狀況、民度の向上、產業の發達、地及び朝鮮事情を紹介するため總督府より出張せる李事務官一行の活動寫眞隊は滿洲各地にて熱狂的の歡迎を受けたが十一月十八日に哈爾賓座にて在哈鮮人のために活動寫眞大會を開催して無料にて觀覽せしむることに決定するや在哈鮮人は雀躍して當日を待つ狀態にて內地人も內鮮親和上多數の入場希望者ありこ

映畫大會日割

京城消防隊、消防組、總督府後援の教育映畫大會は既報の如く十日より十八日まで一週間毎日晝夜二回正午より夜は六時より開催さるゝが會場は左の如く決定した

十日十一日（龍山開盛座）▲十二日より十四日まで京城劇場▲十五日十六日團成社

脅喝して法廷へ送らる

朝鮮日日報仁川支局長金台鉉、全完模、黃南輝の三名に係る恐喝事件は仁川支廳多田豫審判事の豫審決定し有罪として公判に移されたが右事實は去る七月仁川外里牛皮商李順日が老母を虐待するこ云ふ投書が舞込んだ處から之れを種にしてモノにせんと企て、同家を訪問した結果李は事實無根こ之を辯解したので此に揭載する事もなく後日も愼に投書した者が更に揭載方催促したる如き投書を作り同支局に郵送し該投書を持參し又復李方に押し掛け斯うなる上は假令虛僞でも新聞に揭載せねばならぬこ恐喝し勝手な熱を吹いて恐怖せしめ之を沒書する事を望むなれば百圓を提供せよこ恐喝の上結局四十圓をモノにしたのが刑法第二百四十九條、刑事訴訟法第三百六十七條總督府裁判令第四條を適用された譯である此公判は廿日午後京城地方法院伊東裁判長、藤村兩陪席判事、水野檢事平山辯護士立會ひで開廷された

警官こ稱する 竊盜犯人捕る

【仁川】仁川府宮町城屋に本月三日頃から宿泊した滿洲署の警察官こ稱する男があつた其の擧動が頗る不審な處から仁川署の刑事が探査せし所果せるかな同人は長崎縣北彼杵郡浦上の者で京城三前洞廿六西田清藏（三十こ）こいひ去る十月廿二日京城諸町洞內門利洋方にて高價織物外九點數百圓の物を竊取せる犯人なる事判明目下取調中であるが尚は餘罪ある見込みであるこ

時局標榜強盜

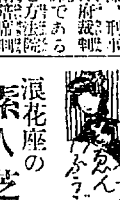
五十五圓を強奪

【新義州】新義州警察署管內義州郡枇峴面掌後洞金重涉（七十三）方に去る二日午前二時頃鮮人強盜二名押入り軍資金五千圓を出せこ脅迫したが主人の之に應ぜなかつた爲め室內を隈なく探したる上現金五十五圓を強奪し立去る際八日迄に必ず五千圓を調達し置けこ再び脅迫して行つた

成田大古個人展

京城成田大古氏は來る十二日より七日間本町三越支店樓上に於て個人展覽會を開催するこ

浪花座の 素人芝居



市內各階級の演藝同好者有志集まり來る十一日より四日間同座に於いて素人芝居を催す筈で出演者は目下稽古に忙殺されてゐる毎日午後六時の開幕出し物は

▲忠臣藏三番▲千兩幟▲妹背御殿▲矢口渡▲文七劇▲鳴山姥▲菊畑へ太十▲千本櫻▲辨慶上使▲阿波鳴戶▲毛谷村六助

入場料は一等一圓二等五十錢である

見もの聞きもの

▲加藤琵琶會　府內花園町旭蓮會では創立五週年紀念こ會主宮谷旭蓮師が總督授披露を兼ねて十二日午後五時より長谷川町公會堂に於て筑前琵琶秋季大演奏會を開催する由

▲黃金館　來る十日より二日間上場線劇『出世恐盜』一卷喜劇『モー！しむ多』風』一卷新派『アルプス花』全五卷泰西社會劇『譲れる結婚』全五卷舊劇『後藤又兵衞』全二卷

脫毛止には

桑樹皮がよくきく

◇容器に愛身をやつす婦人の多いには驚く、此頃輸入された電氣利用の紫外光線作用による容器が七十圓から百二十圓こいふ價格も値段にはお構ひなしの夫人達の顧客で繁昌をするこ云ふが

◇秋は殊に多い脫け毛、折れ毛、一本でも惜まれる髮の毛を補ひ來こまふ名で鑛物製の油で補め付けるのはみぢめです。◇脫け毛止めとして特効のあるのは桑樹皮です昔から一種の毛生藥こして此の汁を濃く煮出して生際に付けてゐる人も有りました、◇夫れもよいが此「桑樹皮」の煎出し汁で洗面しをする事が毛髮の營養になつて、脫毛を止めます、普通藥店に賣つて居ますが除りこれを利用する人がないやうです

怪傑物語

辨慶島（上）

原田紫山

京都の五條の橋で牛若丸の家來に降參した武藏坊辨慶は、一體何處で生れたか、はつきり知つたものはないのである。死ぬる時は奧州の衣川で立往生をしたといふ話しこれもはつきり保證は出來ない。つまり辨慶は何處で生て何處で死んだか分つてゐない。それで辨慶はて實在の人物だと言ふ歷史家さへもあるのである。

だが辨慶はたしかにゐた。彼は出雲國八束郡森山村で生れたこかういふ說が可なり有力であるらしい。

辨慶の父親は辨慶が生れるこ間もなく死んでしまつた。彼は母親の手一つで育つた。彼の母親は彼を孕んで居る間時々鐵を食た。それで生れた辨慶には馬鹿力があつたこいふ話である。

もこより幼い時から優れた力持ちであつた。さすがの母親もてあます程の力持であつた。五歳頃の時、母親は彼を石臼に縛りつけて外出をしたことがあつた。用を達して歸つて見るこ彼はその石臼を引きずりまはつて活潑に遊んでゐた。

七八歳になつた辨慶はよその子の十人前もいたづらをした。

「おとなしくしな。あまりいたづらが過ぎるからお母さんが困るぢやないか」

母親は幾度云つたか分らないけれども彼は決して母親の言葉を用ひなかつた。

あまり彼がいたづらを働くために、日に何度も近所から苦情を持ちこまれた。彼のために怪我をさせられた子供が三人五人ではなかつた。

『あんな惡い子供のゐる村で大切な子供は育てられない』

こ言つて隣村へ引越して行つた人もあるし、

『お宅のお子さんを都にでも上して見てはどうですか、お力が強いからえらい人になるかも知れませんよ』

こ體よく辨慶を村から追拂ふかゝつた人もあつた。

全く辨慶の母親は途方に暮れた。かうなつて見るこ村の人達に對してもうつちやつては置けなかつた。

『どうしたら好いだらう。困つたものだ。』

こ母親は夜の目を寐ずに考へた。そしてひよいこ氣がついたことがあつた。

『さうだ。一層のこと沖の島へ島流しにしてしまはう。さうするより外に分別もない。』かう決心をつけた母親は辨慶を小船に乘せ村の沖にある離れ島に連れて行つて、

『お前のやうないたづら子供はこの島でどうにでもなるやうになれ』

こ言ひすて、辨慶を一人殘して置いて村へ歸つてしまつた。辨慶は泣きも悲しみもしなかつた。石を投げたり、穴を掘つたりして遊んでゐた。そのうちに三四年經つた。彼は平氣であつた。魚や貝を取つて食たりして平氣で大きくなつた。がそのうちに村へ歸りたくなつた。併し如何な辨慶でも一里の海の上を泳ぎ渡ることは出來なかつた。

『好し／＼、好い工夫がある。』

こ辨慶は島の砂や土を少しづゝ海にすて、村まで土堤を築く計畫をした。一年ばかりの間に見事に島から村の海岸まで土堤を築き上げた。

『うまく行つた。』

こ彼はその土堤を通つて家へ歸つた。（つゞく）

秋季野外撮影會

日時	十一月十二日
集合	午前九時半南大門驛
場所	鷺梁津永登浦間
會費	汽車賃自辨（辨當各自持參）
主催	京城コダック會
後援	京城日報社寫眞部

不逞團駐在所を襲ふ

……込みたり」

木浦の初雪

昨年より三……

【木浦】……三十日昨年に比し十四日早く……下北西の風強くして寒し

驛員慰安巡……

……在中……る十……なすべ……村瀨乘務員に依囑し來……より精神講話の巡廻を……

店員の横領

仁川萬石町理髮業小澤虎雄（三三）は仁川府……したが此頃歸宅したのを仁川署に發見され取押へられ……

……妓鈴勇事本田……手を取つて北滿地方に高飛びせ……

……日午前四時頃支那服を着た六人組の不逞漢押し入り食事の用意を……五日突然病死したので……

木浦軍敗す

【木浦】木浦、光州兩地の運動……四對六にて木浦軍敗北せり

ロートラサシテ　パツト目ヲアケテゴラン　ソヨイ心地

目ニ見エテズンぐトキク　シマズ　イタマヌ

井上博士ノ　ロート目藥

ロート目藥には消毒した新案の點眼器を添へてあります。

定價（徳用瓶壹圓●大瓶五拾錢 中瓶參拾錢●小瓶廿錢）

本舖　東京 大阪　山田安民藥房

●全國各藥店にあり

商標登錄　家庭用　みやこ染　改良染粉

◎家庭で染物が自由に出來る

みやこ染はどんな素人にも容易に糸、反物類を染らるゝ樣專門技師苦心の結果發明せし唯一の家庭染料にして絞り染に用ひて最も具合宜し

種類　紺、黒、赤、桃色、牡丹、黄、淺黄、萌黄其他十數色

新發賣　絹毛染專用

小瓶（半反染）大瓶（一反染）斤入（十反染）の三種あり

右何れも賣捌は到る處の藥店荒物店にあり　新聞名記入の上御申越の方へ染色見本進呈

絞り染下繪用　背花　金十二錢

新案くけ台付絞り染機　定價金壹圓　送料四十五錢

どなたにもできるやうに染まる

東京市日本橋區小舟町一丁目　家庭染料本舖　みやこ染　かつらや染料店

みやこ染特約店　京城本町二丁目　山岸天佑堂

新田ベルト　新田帶革

朝鮮總代理店　仁川本町四丁目　白神洋行

京城南大門外　白神洋行支店

正月と　紋付

志らぎ屋呉服店

滿鐵荷役運搬請負業　各種石炭煉炭販賣　コークス　鞍山銑鐵　硫酸安母尼亞

田代商會　平壤府壽町九八番地　長電話八三九番

體力增進之要素

カルシュームが生存上不可缺の要素なるは既定の事實である本劑は現時の食料品に缺乏せる本要素を補ひ、健康增進、結核豫防、姙婦安産等のため其の任務を行すること既に各方面に定評あり。

カルシューム時代を建設せる……

ワダカルシューム錠

—片瀨醫學博士論說明書附呈—

類似品多し日本唯一のカルシューム學者片瀨醫學博士鑑定要に御注意を乞ふ

三百錠入 一圓四十錢　千錠入 四圓廿錢　三千錠入 十一圓

發賣元　大阪道修町 東京本町　和田卯助商店

朝鮮代理店　田邊元三郎商店

全國藥店に販賣

元氣のみなもと　ほまれみそ

醸造元　仁川港　日本醬油株式會社

（內科）（外科）岩田病院

附屬　沃度注射院

東京牧野沃度研究所顧問　正五位勳三等功四級　岩田末彥

京城長谷川町　電話一六二〇

（入院隨意）

腺病質に卓効ある

正しき補血强壯增進劑

ヨードブルトーゼ

栗本醫學博士　齋藤醫學博士　坍山醫學博士　土田醫學博士　諏訪醫學博士　其他醫學諸大家　實驗御推奬

本劑の効用

補血强壯劑界の泰斗として醫學諸大家の推奬せられつゝあるブルトーゼに解凝劑ヨードを結合せしめたる芳香佳味の液劑にして人體肝臟中に含まるゝ鐵蛋白質と同一の性狀を有し吸收同化容易にして赤血球を增加し新陳代謝を旺盛ならしむるを以て本劑服用後は食慾を促進し體重を增加し精力を附與し皮膚の色澤を良くす故に殊さらヨードの共働を要する場合即ち腺病質體質之に基ける小兒の成長障害貧血症黴毒其他總て貧血症營養不良虛弱者病後恢復期に用ふれば衰弱を恢復し體質を補益し筋力を強實ならしめ生活作用を調整し全身狀態を改善せしむ

種類及賣價

補血强壯增進劑　ブルトーゼ

神經性疾患特効劑　アルゼンブルトーゼ

腺病特効劑　ヨードブルトーゼ

肺結核强壯劑　グアヤコールブルトーゼ

健胃補血强壯劑　キナブルトーゼ

各種共小瓶二五〇グラム入大瓶五〇〇グラム入

本劑は各地藥店に販賣す萬一品切の節は直接本舖へ御注文を乞ふ

說明書實驗錄進呈

發賣元　藤澤友吉商店

兩陛下御下賜の生花を先頭に
首相の靈柩原邸に入る
見送りの人々の俥十餘丁打ち續く
靈柩は故人の愛好したる奥十疊の間に安置す

【盛岡發電】故原氏の靈柩車は沿道各地にて哀悼を受けつゝ八日午前十時二十七分盛岡驛着驛構内は清掃して近親者及び關係者以外は一切入場を禁じたり靈柩車は外二輛の借切車こはなし出札口前に引入原氏の出生せる元宮村青年團員により靈柩は一等待合室に運ばれたり同室は一面に白布を敷き中央に白木造りの臺を設け其上に安置されたり靈柩こ共に到着せる淺子未亡人高橋書記官長其他八十餘名は高佐驛長の先導にて貴賓室に於て約三十分休憩中葬列の準備をなし午前十一時待合室を出で先頭に高張提灯一聯次に兩陛下及東宮殿下より御下賜の生花三對を捧持しつゝ靈柩は東元宮村青年團員に舁かれて之につゞき最後に見送りの人々は車に乗り十町餘りの道を殆んご車にて埋めたり斯くて別邸に入りたる靈柩は氏が生前愛好したる奥の十疊の間に北面して安置せられ盛岡在住近親の人々は速かに集まり來り[illegible]氏が愛好したる庭園の楓は今や血の如く紅葉して主待ち顔なるも一入哀なりき

問題の園公
古稀庵に山公こ會見
今後の政局に就いて兩者の間にごんな問答がありごう變化して來るか興味ある問題
蟻も漏さぬ緻密な警戒振り

【小田原發電】西園寺公は國府津驛に下車するや直に富士屋自動車會社の第四百九十一號に乗り十一時二十分古稀庵着古川家扶以下數名の家扶子の出迎へを受け邸内に面せる日本座敷間に通り強てより待ち受け居たる山縣公こ會見せり一方古稀庵の邸内は小田原署の小野警部をはじめ數名の私服巡査横須賀署より出張の二三名の警官警視廳よりの私服警部等蟻も漏さぬ警戒を加へつゝあり

山縣公安靜を要す
首相兇變以來病勢昂進
◇…宍道主治醫は語る

【小田原電話】小田原古稀庵に病臥中の山縣公は發熱高も減ぜず加ふるに五日からは氣管支炎を併發し絶對安靜を要する模樣であるから元老會議が開かれても到底出席不可能であらうこ右に就き小田原に於ける公の主治醫宍道弘一氏は語る「公爵は去る三日以來一寸風邪の氣味で段々發熱が昂まり斷えず七度から八度を上下し今朝（六日）東京から山本赤十字病院長井上博士等も來られ私も一緒に診察しましたが當分絶對安靜を要するは勿論面會等も出來得る丈け避けらるゝやう申上げて置きました尚老公は原首相の兇變を耳にした爲め一層病勢を强からしめたばかりは實に些したる事にも非常の興奮を示して居るこ

◇…居間に安置された靈柩
【左に座せるは淺子刀自】

…地より二里雲谷里駐在所に不逞鮮人二十名襲來燒打を爲す主任一名負傷し不逞鮮人は對岸に逃げ…

十日早い 初雪
【木浦電報】八日朝氣温二度一分にして初雪あり昨年に比し…

巡講演會
京管局にては鮮鐵各驛員慰安の爲め日下入城丁子屋洋服店に滞…

…關釜連絡船八日朝…開發同夜釜山入港の關釜連絡船壹岐丸は海上風浪激しき爲め九日朝釜山發航も缺航した（釜山）

…十月廿六日當町原仙次に渡すべく金二百五十圓の寄附を受けたのを奇貨こして之を横領逃走…

六人組不逞漢
…郡泗水村泗水計製種所羅栗技手牧田平五（二七）は熊本市外二本木遊廓貸座敷綠屋事森ハル方抱へ…餘罪ある見込で取調中（新義州）

謎の死解決
義州郡水鎭面杜武洞鄭之雲方に本月一日頃何れかへ逃去つた…に留置されるこ共に…其死因に就いて兼て世人の疑惑をひき居りたる東萊溫泉瓦斯浴場事務員野阪儀作が先月…は釜山公立病院伊藤醫學士の執刀にて解剖の上動物試驗其他凡ゆる方法を以て約一箇月…

犯人を教唆した
橋本助役起訴
八日午後三時教唆罪で
東京地方裁判所檢事局へ

【東京發電】原首相暗殺犯人中岡艮一を教唆したる嫌疑にて引つゞき取調中なりし元大塚驛助役橋本榮五郎（三七）は取調の結果八日午後三時教唆罪こして東京地方裁判所檢事局に送致されたり因に同人妻マサ（三九）は差入衣類を携へ八日午後警視廳に出頭したり

大塚驛 驛長免職
事務の都合で現職を免す

【東京發電】部下より暗殺犯人を出したる大塚驛長中島松之助氏は六日附を以て東京鐵道局より事務の都合により現職を免ずこの辭令を交附されたり

盟邦皇儲御來朝の準備打合せ
英國大使エ氏宮内省に牧野宮相を訪問す

【東京發電】英國大使エリオット氏は八日午後三時十分宮内省に牧野宮相を訪問し約四十分に亘り會談の後退出したるが右は不日英皇太子殿下御來朝につき種々打合せたるものなり

盟休煽動者を鍾路署で檢擧す
韓長錫外數名を拘引し秘密裡に取調を進行す

數日來鍾路警察署高等係は市内數ヶ所に活動を續け居たるが韓長錫、宋錫昌、李源洙外數名を拘引鍾路署に取調中なるが右一味は去月來地方某校生徒に同盟休校を勸誘せるものにて多數連累者ある見込にて時節柄猶ほ檢擧に努めつゝありこ

數年來の習慣で
糞尿用の桶を都染川で洗つてゐる
警官『何故其處で洗ふのか』
人夫『監督の命令です』

傳染病防遏の爲め市内の飲食行商人に對し健康診斷及び檢便を一齊に施行する事は昨報の通りであるが一方京城府衛生人夫は市内の河川、下水溝にて公然こ糞尿桶を洗滌しつゝある過日も唐珠洞二〇番地都染川にて三名の人夫は二十荷の桶を何等憚る處なく、洗滌し下流には二十餘名の鮮女が衣類の洗濯をしつゝあつたが巡視中の警官は直に人夫に其の不法、不簡潔を詰問したるに『監督の命令である』こ人夫は詐言し監督は『數年來の慣習にて警官の眼を偸みて洗滌しつゝ、あつた』こ放言したこの事であるが下水の放尿にも處罰せらるゝに當り甚だ矛盾の甚だしきものにて府當局の怠慢は言語に絶すべきものである此れは糞尿桶の洗滌場を設備せぬ爲にあれば一日も早く洗滌場を定めて衛生施設を完備せしむべしこ

氣が着かなかつた
今後は充分監督する
越川衛生主任語る

右に就いて府當局の辯明する處に依れば『桶の洗滌場こいふ事はすでに計畫はされてゐますが其淨化しては居ません。溪川の…か町内の調査師で手…河流では洗はして居ますがそんな市内の中央または河の上流で洗滌して居やうこは氣が付きませんでした、今後は監督にも充分命令して衛生施設に反かないやうにさせます』云々こ語つたが今更狼狽の樣子である、

崇仁面に强盗現る
恐怖せる家人を脅迫し
金員を强奪悠々立去る

九日午前一時廿分東小門崇仁洞百十五番地金昌德（四十）方に土塀を乘り越へて二名の兇漢入り來りて朝鮮庖丁を振り翳して恐怖する家人を脅迫して多數の金員を强奪して悠々こ立ち去りたるが急報に依り東大門署にては直に非常線を張り犯人逮捕に努めつゝあるが未だ縛につかない

仲買店主召喚さる
京取株二百の橫領
長岡主任自ら取調べる

本町警察署司法係にては九日午前十時市内某仲買店主數名を召喚し長岡司法主任自ら取調べる處ありたるが仄聞するところに依れば右は去月仁川警察に召喚せられし京城明治町北村仲買店主の京取株二百に對する一萬二千圓の橫領事件にて兎角忌はしき世評多き京取仲買人の事件にて世上の注目する處であるこ

木村組と堀さん
船の代金三萬圓の請求訴訟を提出

仁川花房町木村組代理切山辯護士は同寺町堀力太郎を相手取つて昨日買代金三萬圓の請求訴訟を京城地方法院に提出した理由は

仁川港で
原告は明治四十一年仁川港で回漕業を開始し當時日本郵船の專屬こして運送を取扱ひ四十三年郵船は仁川支店を廢し被告が其の代理店を經營したので其の貨物旅客運送事務請負契約をし越へて四十五年被告が朝鮮郵船株式會社代理店を經營する際再契約こなりランチや倉庫船舶平船十數隻を備へつけ作業に從事し引續き本年に至つたが去る一月中旬被告は

直接取扱
ふ事こなつて原告この契約中その一部を解除し更に三月全部解除するに至つた原告は被告會社創立早々こ利益なくも後に發展する事を希し苦しい請負を繼續し來つたのに未だ其の資の畢らぬ内にこの結果に至るは大打撃にて立ち瀬なければランチ其他使用船を當價格にて買取方を交渉し

飛龍丸
長島崎彦次郎氏の仲裁でランチ一倉庫船三隻船二の買契約成立し當時の海事出張所長熊野惠賜氏を評價人に選定しランチ飛龍丸一萬五百六十圓其他を合して三萬圓こ定めたに未だに義務履行せぬこ云ふのである、右に對し被告代理松本辯護士は、解除當時船舶の買受けは必要ないので一應謝絶したが仲裁人の懇請で、

買收こ決し
競賣價格の鑑定をしたが未だ具體的契約が成立してゐないこ云ふの答辯書を提出し事件は第二部宮永裁判長川島係判事係で淨こなつた九日證人島崎の證言で六千圓で打合つたが良く解らぬこ原告より陳述をなした結果五月熊野氏の證人…

カツこなつて懲役十年
『裏切る女は蒙りません』
故郷に錦を飾る

羅南小駒町土方稼ぎ出口丁に係る殺人未遂控訴公判は十日午前九時から京城覆審法院村裁判長木多松浦兩陪席で開廷した、丁は昨年みつ（三五）こ内縁を結んでたが當時お互真面目に暮して居たが丁は酒を絶ちみつこ關係しないこお稱して故郷に錦を飾る事を立てた其後丁は出稼ぎ二百圓許り小金を溜めて來るこみつは淋しく待つか町内の調髮師で手…

棄却
…けて殊勝に迎ふるを稲本某こ夫婦氣取りでか、遂カツこなつて出刃傷に及び兩人に重傷を負はした云ふのである長は『出稼ぎに出て一人は別れ話が出て立派な狀を渡したのではないか』『あれは冗談で』こ逃げ『冗談で離縁狀を出す筈はあるまい』こ突き込まれて之く模樣を永々こ陳述したが酒々たるものであつた更に三も年上の女こ夫婦になる事は面目の沙汰であるまい』

には『そんな事はありません、少くも私こしては未來迄の夫婦の積りそれを裏切つた女は必ず…何にも自信のある樣に答へる結局殺す氣は無かつたが裏切つた不貞の女の行爲やそれを横取した男が憎いがこれも成り行きだから出刃庖丁で凄文句の一つも並べた上に綿勝に見れてやる積りだつたのがこんな始末になつたこ殘念相に述べる如き事は控訴理由は無い、滿洲支廳で判決した第一審の懲役十年が至當こ論告して結審した判決は來る十四日

‖新築落成せし校舍‖

味噌汁の中毒で全員苦む
警官講習所の寄宿舍で

七日午後九時頃警官講習所寄宿生は殆ご全員に亘りて頭痛を起し下痢、吐瀉を初めたれば監督官は驚駭して醫務局に通報するこ共に川中丸病院の應援を得て一同に應急手當を施したるが翌朝にいたるも快癒せず授業は休業の狀態なるが原因は昨朝一同の食したる味噌汁に中毒せるものらしく目下取調中であるこ

獨逸人
弔問す
首相兇變で府尹を訪問

【仁川】仁川在住の獨逸國人バウルシールバム、ヘルマンヘンケルの兩氏は七日仁川府廳に深川府尹を訪問し原內閣總理大臣の不慮の災厄に對して弔意を表する旨の挨拶を爲せり

ポスター展覽會
長谷川町公會堂にて

十一月九、十の兩日に亘り午後五時迄長谷川町公會堂にて開催中の京城商業會議所主催大阪朝日新聞後援の世界大戰ポスター展覽會は世界大戰後、大阪朝日新聞社が帝國大學の援助に依…

新任警察部長挨拶

新任白上京畿道警察部長は九日午後一時より警察部樓上に市內各警察署の警部補以上を集めて新任の挨拶を述べ一場の訓示を與へたりこ

往復乘車券區域擴大す

朝鮮線にては從來僅か七八驛に限られ居る往復乘車券を來る十六日より大々的に擴張し實施するはずなるが一般旅客にこり乘車券購入の手數を省略するを得べく頗る便利なるのあるべしこ

日蓮主義青年團講演會

八日夜府內本町四丁目本能寺に開かれた大日本日蓮主義青年團一行の講演は聽衆の想程なかりしも若人の眞劍求道の叫びは所謂我田引水の宗派觀を脱して時弊善導の鍵に觸れ背肯に値するもの多く夜寒十一時を過ぐるも一人の席を立つ者なかりしは以て如何に…

十日夜は
…午後七時より市內…館に於て日蓮主義講演會を開き…諸氏が主義のために熱辯を振ふ由にて一般の來聽を歡迎すこ

龍山で不良青年檢擧

龍山京町一九坂本喜之助（二二）同町八松村五郎（二〇）の二名は龍山市內の不良の注意人物で昨年十二月以來去る九月十日迄に市內數箇所に於て竊盜、詐欺を働きたること發覺し龍山署の手に捕へ取調中の處九日有罪こ認め京城地方法院檢事局に送致した

南大門で聯絡切符賣出

朝鮮ホテルに於て來る二十一日より南大門驛より朝、滿及內地滿洲聯絡各驛に至る乘車券急行券寢臺券及日滿日支聯絡乘車券の發賣を開始し手荷物の取扱ひをもなすべしこ

社友會で演藝會

龍山鐵道社友會相談部及娛樂部にては內鮮人職員及從業員慰安の爲め九日午後六時半より毎夜十二日迄同會倶樂部に於て演藝會を開催すべしこ尚十三日より十…

轉居
京城南米倉町二百五番地
深尾道恕
（電話二一八四番）

主要驛に氣圖を掲ぐ

今般朝鮮線各ホテル及主要驛に總督府觀測所發行天氣圖を掲示し一般旅客公衆の利便を圖るべしこ

鐵友會懇親會

二十餘年前朝鮮に京釜京義の兩線布設せられたる當時朝鮮鐵道の從事員たりし在鮮者約百數十名を以て組織し居るが同會にては京鮮鐵秘書役等發起こなり來る十三日午後二時より京城ホテルに於て懇親會を催し昔日の懷舊談に一日を過す由

鄕友會總會

加越能三州は前田侯有緣の舊領地にして今日石川富山兩縣に分離すこも內地は勿論朝鮮、滿洲地に於ても加越能鄕友會を組織し相互の親睦を保ち居れるが別項廣告にある如く來る十二日午後三時より本町二丁目稻の家に於て同會總會を開催參加多數の出席を希望すこ

職工競技會

朝鮮燐寸會社では職工の技能を上達せしむる爲めに、毎月競技會を催して居るが九日午前六時から午後六時迄本月例會を開き府廳より宮坂主任出席したが十日之が賞品授與式を擧行する筈（仁川）

運動界
光木運動競技

迎へられ去る六日も光州より庭球及び野球團遠征し兩軍決戰の結果今回は庭球戰に於て光州軍優退三組不戰一組を殘して木…

晴　日出 六時五十二分　日入 五時四十三分

公告
今般創立委員會ノ決議ニ依リ…ヲ會長ニ推薦シ…同氏ノ快諾ヲ受ケ就任相成候ニ付此段謹告候也
十一月　日
人事信託株式會社創立事務所

公告
本會社創立計畫ニ付キ大方各位ヨリ多大ノ御協賛ヲ辱フシ深謝仕候御蔭ヲ以テ創立事務モ非常ニ進捗シ近ク株式締切ヲ爲シ設立ヲ取急可申候ニ付此段謹告候也
十一月　日
人事信託株式會社
創立委員長　留守景福
創立事務所　京城府黃金町三丁目（電話一八九八番）

治淋 新藥 ゴノサルビン
優秀卓越なる 白檀油代用劑
白檀油と化學的集成を等ふするゴノサルビンは既に數年間治療界に於てその効力を確認せられ左の特長を有す
一持久するも白檀油の如く胃腸障害腎臟刺戟等の副作用を惹起せず
一純國產品にして價格低廉なり
原液 四五〇瓦、二二五瓦、二五瓦
膠球 一〇〇球、五〇球、三〇球
製造發賣元 大阪市北區曾根町 三友製藥合名會社
一手販賣店 大阪市東區道修町 武田長兵衛商店
關東代理店 東京日本橋區本町 小西新兵衛商店

和洋諸雜貨、食料品、荒物、土人用…
香月商店

新案特許 萬年雪駄
如湧大好評…總ゴム藤表式
內外商事會社
特約店募集

土地建物競賣廣告
一、全北裡里市街地 十二筆
總坪約四千四百坪 卅二區ニ分割
一、右地上ノ內現在建物 貳棟
日本式瓦葺 四十二坪餘（貳戶住）
同 二十一坪（四戶住）
一、競賣日 大正十年十一月十三日
一、競賣場所 裡里座
一、保證金 一區每ニ金五拾圓也
右御希望ノ方ハ賣地御踏査ノ上御照會可被下候
全北益山郡益山面裡里新町
競賣擔當者 田中富次郎

毛深き方は
人の毛なれば五分間で取る藥
餘分の毛が取れ美しき肌こなる
東京淀橋柏木八區

寛永御前試合

小金井芦洲講演

第一二三六席

又『では一つ往つて借りて來よう、一日で可いか』信『エモウ一日で澤山でございます、寸法から燒刃金色香匂、スッカリ形ちを取つて仕舞へばそれで宜しいのでございます』又『然うか處で肝腎な話だが謝禮の處は何う云ふ風になるな極めて置かないと云ふ合が悪い』信『何程と云つて今お手元が不如意だと云から多分の金を下さいと云つても失禮なら、ございますまい』又『それは無い』信『夫れでは斯うなさいまし來月の半に川越の財産家で賭けの好きな者が江戸へ出て參ります、貴方も先方を知らなければ先方も貴方を知らない、私が高輪の的場へその財産家を案内致しますから貴方一ツやつて御覽なさいまし先方も却々上手だが迚も貴方の腕には適ひませぬ、一ツ旨くやつて二百と三百纏まつた金をお取りなすつたら私に刀の謝禮として半分貰はうぢやありませんか、貴方の腕なら決して負る氣遣ひはありませぬ』又『然うか其奴は有難い然らば何うか然う云ふ風に頼む、一寸往つて來よう』又五郎は正宗を預けてある質屋へ來て神田丸の口上の通りに陳べ辻付を入ると直貸して呉た、神田丸信爺が見ると何うも驚いた、拔けば玉散る氷の刄、慄然する樣な名劍でございます、差裏差表燒き乃金造香匂隈なく寫取つて　信『宜しうございます』又五郎は再び質屋へ行つて刀を返し夫れから十日ばかり經つて出來上つた刀を持つて來た　信『河合さん出來ましたよ』又『左樣か千萬忝ない』風呂敷包を開け鞘を拂ひ中身を見ると驚いた實に何うも贋物も分らない位能く出來て居る、殊に箱から折紙まで悉皆古びを附けてありますから又五郎大きに喜び此逸物賭貸が早く取りに來て見れば可いがと待つて居る、その中に川越の財産家が來てトン〳〵拍子に五百兩ばかり儲け神田丸信爺に二百兩やつて質屋から本物の正宗を受戻し之れを賭貸の許へ持つて往けば間違ひはないのだが何うも根性の悪い奴と云ふものは仕方のないもので、贋物の方を持つて渡邊賭貸の處へ殊勝らしく自分は本物を差して知らぬ顔をしてやつて來た、賭貸に逢つて萬々無沙汰の詫を致し　又『僣伯父上、先達て父が相果てまする時に遺言をされましたる通り家の寶の五郎正宗を下屋敷に置きまして萬一盜難に掛る樣な事があつては亡父にも申譯なく又伯父上に對しても云ひ譯次第もなき事と心得まして持參致しました、何うかお預かり置き下さいまするやうにお願ひ申します』賭貸『イヤ〳〵それは殊勝千萬、河合の家の重寶であるから父上甚右衛門殿とお約束は致したが、お身が放蕩さへ致さんければよけれど今日まで何も云はずに居つたがお前の心から出て持參致したと云ふなれば喜んでお預かり申ます』又『左樣でございますか、何うか何分共に宜しくお願み申ます』渡邊賭貸も大きに喜び又五郎を待遇し四方八方の話を致して又五郎を歸しました、贋物の正宗であらうとは知る由もない渡邊賭貸、誰にも手を觸れさせない樣に、丁寧に自分の居間に置きました。

明治町　ハキモノ　ヨツメ號

京城　電話二二一〇　科　産科　婦人科　二宮醫院　醫學士　二宮亮吉

本町三丁目　野田歯科醫院

玩具卸問屋　京城本町一丁目　大正琴特約店　織田東洋館　振替京城二五六七番

泌尿科　梅毒科　專門　小山尿科醫院　京城黄金町二消防所横

將棋新手合（一）

香落番　上手　京城山手町柳屋旅館　四段　溝呂木光治（東京）
角落番　下手　△四段　池田　卯八（平壤）
圖は六八角迄の局面

△六二銀▲七六歩△八四歩▲五六歩△五四歩▲六六歩△八五歩▲七七角△九四歩▲七八銀△五三銀▲六七銀△七二金▲七八飛△七四歩▲六八角△七三金▲七五歩△同歩▲同飛△七四歩▲七八飛△六四歩▲九六歩（イ）△五二金▲四九玉△六三金▲三八玉
（以下次號）

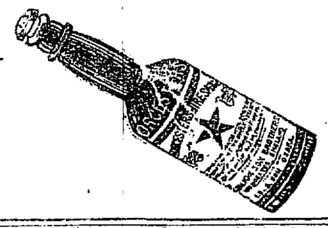
溝呂木七段講評
▲（イ）九六歩突きは緩慢なり此處七六銀五二金七五歩六三金七四歩同金七五歩八四金六五歩と强襲に出づべき處なり

十一月十一日

（舊曆九月二十三日）金曜日　▲戊寅　▲六白　▲友引　▲牛宿　▲平

▼六白　▲變化多く進み過ぎ退きすぎては後悔する日慎みを要す
▼七赤　▲穩かな日怠らずば八分の利益あり開店旅行結婚其他吉
▼八白　▲利得と人望を併せ得べく女子は出世の端緒にありつく
▼九紫　▲逆境の日活氣に乘じて突進すれば失敗あり新事は見合
▼一白　▲吉事續出の日他人の世話事を除く外は凡て何事も大吉
▼二黒　▲居ながらにして功成る日商取引に吉但し散財を誡む
▼三碧　▲諸事徒勞に歸し易く無益な事ある日新計畫控目吉
▼四緑　▲周圍何彼と騒々しく利に疎き日寸時も心安らかならず
▼五黄　▲瑞兆室に滿り諸事大吉殿の日妻子妾女を定むるも吉

廣告



演藝案内

大正館　黄金町　電話八七二
當る十一月四日より寫眞差替り
○實寫　長尺
○滑稽劇　婦人眼鏡　長尺
日活向島第二部大作品　思案の外
△新派悲劇　妹の死　全六卷
勝負に戌て自然に涙の出て來る最近の事實譚
△舊劇　曲垣平九郎　全六卷
尾上松之助の馬術劇
何日も強い松之助馬に乘つても又女の正に是れ日本随一
○文豪ホール・ケーン氏原作　○名優セシル・ビデミル氏總監督　○巨匠カザリン・マクドナルド孃主演　藝術映畫ラスキー會社特作
△神の賜ひし女　全六卷
男女の愛に發足せる形式の結婚が如何に悩ましき道程を辿る、の勇者は猛然人爲の覊絆を脱して…
○毎月一日十五日晝夜開館

京龍館　活動常設　黄金町電車通　電話三二一番
當る五日より新寫眞取替へ
一　滑稽　アビシニヤ風景　長尺
一　泰西人情活劇　愛の力　全二卷
△東洋人の意氣　全五卷
△新派悲劇　戀の犠牲　全五卷
△神子典膳　全五卷

浪花館
富ル九日ヨリ
東京落語　娘義太夫　名古屋萬歳　合同大一座

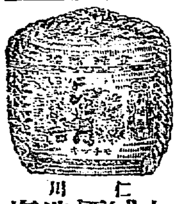
黄金館　黄金町　電話一六三七
當る十一月十日より三日間限り上場
△滑稽　凸坊のお多福風邪　一卷
△喜劇　モリー　一卷
國活會社特作映畫劇
△新派　アルプスの花　全五卷
△泰西社會劇　讀まれる結婚　全五卷
△大舊劇　後藤又兵衛　全六卷

喜樂館　本町五丁目　電話九七番
十一月四日より特別大興行
添われぬ仲　全五卷
狂へる悪魔　全七卷

中央館　京城永樂町一丁目　帝國キネマ鮮滿封切場
當る十一月三日より
○實寫　米國セーリグ週報　全一卷
○喜劇　貧乏紳士　全一卷
帝國キネマ東京派撮影
△劇　伊庭如水軒　全五卷
△情話　影を逐ふて　全五卷
△悲劇　小杉先生　全五卷
上州俠客　國定忠治
○毎日晝夜開館

浪花館　明治町　電話二六〇
當る九日より　落語義太夫萬歳　竹本林之助、玉子家圓辰　合同大一座

浪花座　本町五丁目電車終點　電話二三八番
十一月十一日より四日間
京城素人慈善演藝會
出演者　各派有志者
歌舞伎十一種


仁川　上城酒造場

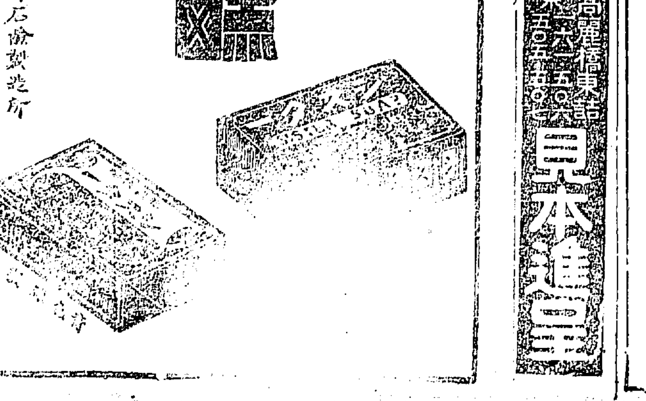
内科　胃腸病　石川醫院　京城本町一丁目　電話一三八〇番

資本金六百五拾萬圓
積立金操越金百五拾三萬圓
株式會社　十八銀行京城支店　京城府黄金町二丁目　電話四二〇番
同　新龍山支店
同　龍山出張所
銀行一般ノ業務ハ精々確實ニ取扱可申又京城支店及龍山出張所ハ株式會社長崎貯蓄銀行ノ代理事務取扱申候

水車唐箕製造販賣　京城本町二丁目　電話取次一四七　元祖　飯田工場

帽子原料付屬品商　合名會社　江指商店　大阪高麗橋東詰　見本進呈

本品は屢々宮内省御買上の榮を蒙れり
シスター石鹸
（注意）
▲浮石鹸は皆シスターにあらず
▲シスターには石鹸、包紙共にシスターの文字あり
▲シスターには浮型、角型の二種あり
東洋石鹸製造所



御存じですか？
▽婦人病の起るのは秋から冬が一番多いといふことを。
▽婦人病は婦人の一番大切な容色を害するといふことを。
▽婦人の煩悶や發狂や自殺や早死の原因を。
▽不姙症や、離婚や流産や産褥熱の原因を。
▽それらの原因は婦人病で、婦人病を治す藥は中將湯であるといふことを。

TESTIMONIAL
An English Woman Writes to Us
What a wonderful stimulating effect the "CHUJOTO" medicine for FEMALE WEAKNESS has! Ever since I have been taking "CHUJOTO" that weary weakness has totally disappeared and my strength has been revived. Now my health is restored to my youthful strength and my complexion is bright, fine, fresh and blooming again. I am able to sleep well, but it was only after I had tried "CHUJOTO." I recommended "CHUJOTO" to a friend of mine who was suffering from hysteria and melancholy. She was surprised at the miraculous results of "CHUJOTO" and is in fine health now. If you take "CHUJOTO" in the Autumn and Winter you will never suffer from WEAKNESS.
TSUMURA JUNTENDO
Manufacturers of Medicinal Products
TORI SHICHOME, [illegible] TOKYO
DAIHOJI-MACHI, [illegible] OSAKA

中將湯（ちゆうじやうたう）
本舗　東京　大阪　津村順天堂

に一泊五日午前十時四十分發に東新公司取扱のみにても二十へつゝあり、て歸壁せり、日までに入港すべき積取船は八▲營口冬期運賃 滿鐵會社は三 游上程局にてはさきに曳船用小蒸汽一隻及艀舟二隻を漢口へ注 八萬六千百四十一圓六十錢十月中貨出高四萬九千九百六十九圓 合計千七百五十株なりと

【安東縣】安東縣輸出貿易商組合役員會を去る六日午後一時よ 局に要請する事金井組合長不日上京の筈に付き其の序を以て第 上の利益を增進するの件等を附議したるが十一月の月番幹事は

京取細則改訂

京取市場は別項の如く九日朝仲買人全部の調印を了せるを以て十日には受渡の決濟を完了し十一日には京取株の立會を見ならんと期待さるゝが今回の紛議を動機とし京取信託兩社共に營業上改善を要すべき點少からざるを發見し殊に京取市場は總ての改善を要すべき事項あるも大體の營業方針に於ては總督府の意嚮にして變化なき限りは急角度の改變を見る如きことはなかるべきも

業務運行 上に付ては不備の點ありて極言すれば定款改正を行ふ必要ありとする事項なきにしもあらざれども定款改正となりては株主總會の決議を要する等夢面倒なる故營業細則に於て改善すべき點は研究の上改善實行すべく例の違約處分の三十四條の規定の如きは意義が判然を缺くを以て一見明瞭の

疑義を生 ぜざる底のものたらしむべしと其他各條項に亘り一體をなし不備の點なきも相互間に於て聯絡と統一を缺ける點には殊に留意改訂を行はんとするが如し

圓滿解決

仲買全部調印

京取市場問題は仲買人中南源兵氏の廢業及び之に同情的態度を持する大垣立木の二氏も南氏が廢業を撤回しシンジケート組織に加盟調印せるにより他の二氏も既に大勢の定まれる今日の場合に於て區々たる論議をなすの餘地なきものと認め進んで調印を了し茲に全く三十餘日に亘りて紛議を重ねし京取問題も圓滿なる解決を見之より京城證券信託會社とシンジケート團との契約書交付の段取りを進め一方京城組合銀行團との契約は既に決定的にて殘るは細目の協議に過ぎざるもの故今後は急進的に進捗すべし

南氏加盟調印

廢業屆の返付

京取仲買人南源兵衛氏は京取決濟資金借入に就きシンジケートの連帶債務の一員たるは家憲に反する所なりとて嚢に廢業屆を一時當局に提出したるが市場側としても一人を缺くは面白からず殊に南氏も諸種の行き懸り上廢業屆を差出したるも眞意は飽迄も廢業を叫するにも非ざるが如く又廢業を思ひ止まらしむべく紛擾調停者の斡旋もあり茲に南氏も翻然廢業の意思を棄てシンジケート加盟調印すること、なり九日市場側に保留しある廢業屆の返戻方を申出でたり

京取重役動かず

京取市場擾亂中は一時重役の無誠意無能の致す所なりとて今回紛擾終了を以て重役間には多少の異動は免れざるべく豫測されたるも尾專務の如きは責任上處決し辭意を決する所ありしも今回の事變は獨り同氏の責任に全部すべき性質にあらず又後任者を得るにも年齢、人物手腕兼ね備ふる士は容易に得難き者あるに此際は同氏の辭意を許容せず在役間には異動なかるべしと

新穀期の金融界

端境期に接近するに隨ひ米價は騰進を續け綿布又需期に入りし上仲步調を示したれば此の方面に於て幾分資金の需用を喚起したるもの、如く鮮出は逐日增加の折柄個々内地金融緊縮の影響を受け資金は流失に傾き久しく緩漫の裡に推移せる京城金融市場は漸次引締りの傾向を呈したるに十月下半月に入り弗々新穀の廻着あるに連れ資金の移動漸次頻繁を告げ一面季節物の仕入は稍や瀨らぎたるも諸雜貨は商强調を辿らんとし各種資金の需用未だ衰へざれば逐次預金減少貸出增加の趨勢を示し引續き緊縮の裡に越月せり

中間配當

存續事情

【東京發電】南滿鐵道に對する政府の補給契約は十五年期限にて本年十二月滿了する筈なるが該鐵道は既に事業の基礎確定し今後引つゞき補助をなすに及ばざるより政府との補給契約を打切る事となるに至れり而して該補給契約に對して規定せられたる中間配當も廢止されざるべからざるものなるが政府としては滿鐵會社との交渉にて中間配當の同規定の改正を決定したるより政府は今後の中間配當を行ふに決せるもの、なり

電興會社 完全燃燒成功

朝鮮電興會社にては豫て石炭の完全燃燒に付研究中なりしが、右研究は着々進行し九月中米國よりホルベック式微粉炭完全燃燒機を取り寄せ之れが据付に付兵器に陸軍省の許可を得大阪砲兵工廠より砲兵大尉工學士杉本正邦氏及機械工夫の派遣を乞ひ九月末据付を終り此程右杉本大尉檢查の下に

試運轉を 行ひたるが最初無煙炭に灦南炭を混じて試驗したるに成績非常に良く更に第二回に無煙炭のみにて試驗を行ひたるに之又非常に成績良く同社に於て多大の苦心と努力を拂ひ研究せる石炭の完全燃燒も茲に成功を見るに至つたホルベック式微粉炭完全燃燒機は現に大阪砲兵工廠に於て使用し居り極めて良好なる成績を舉げ居るものにして之が特徴は第一

値段の非常 に安き事第二其の結果朝鮮到る處に安く電力を供給し得ること第三、完全燃燒機に依りて作りたる微粉炭は家庭に於ける火鉢爐等に用ひらる、事及汽罐車に利用し得る等にして其他完全燃燒より生ずる灰分利用法に就ては工業試驗所に於て研究中である要するに本塲に於ける完全燃燒炭の原料たる無煙炭は無盡藏なれば右完全燃燒炭が普及さる、に至らば朝鮮に於ける燃料界電力界に革命的解決を與ふべし

京城綿布界

兇變相場漸復

綿布は原價相場兇變に刺戟せられて非常の惡落を告げ一時は益々惡化せんとする傾向なりしが此の邊底入模樣にて八日後場より氣を持入氣稍落付に轉り今日は一般小賣の商狀を呈するに至れるが當地に於ても目下需要期に相當實行あるも氣配の惡化に一般見合中なりしが今日は大阪の氣直りを入れて稍安定小賣りの商狀なり當地本日の成行左の如し

▲三エー三百三十圓▲金剛山二百七十五圓▲金貨二百六十八圓▲虹管二百四十圓▲寶面十六手二百七十圓▲双女十手二百六十圓▲飛大十三ポンド十四圓四十錢▲焉十二ポンド十二圓二十錢▲色ジンス吹筒三十八錢

天氷倉創立總會

朝鮮天然氷倉庫會社にては十月下旬第一回拂込を完了したるを以て來る十五日午後一時より京城商業會議所に於て創立總會を開催すべし同社は龍山、京城、仁川、大邱、釜山、平壤、鎭南浦に倉庫敷地の買收を了し本年度貯氷に備ふべく着々進行を見つゝあり輸移出氷の如きも仁川渡にて先般三萬餘噸の契約をなせり而して同社成立と同時に朝鮮銀行大橋川度課長は同社の樞要地位を占むべしと

鮮銀券週報

去月三十日より十一月五日に至る鮮銀券發行平均高は一億千二百九十一萬七千餘圓にて内制限外發行高一千五百二十六萬四千餘圓正貨準備發行平均高四千七百六十五萬三千圓保證準備平均高六千五百二十六萬四千餘圓なり

京信株主總會期

京城證券信託株式會社の定時株主總會開催は十二月十四五日の豫定なりと

◯京取金利 八日現在左の如し

	東京	大阪
コール 無條件	一七〇〇	一九〇〇
翌日物	一五〇〇	一四〇〇
六十日物	二五〇〇	二二〇〇
預期引步合	二五〇〇	二〇〇〇

◯朝鮮銀行券 八日現在左の如し

發行高	一一四、六六九、六三
正貨準備	四七、二三六、〇九三
保證準備	一四、四三、六八七

株式 (九日)

現株市場出來値

銘柄	前場	後場
京取	…	…
仁取	三七〇〇	三七五〇
鮮銀	二四五〇	二三五〇
同新	三八〇〇	三八四〇
殖銀	五三〇〇	五三〇〇
同新	一五二〇	…
貯銀	九五〇	九〇〇
商銀	四八〇〇	四七八〇
同新	二四九〇	二四〇〇
漢銀	四〇〇〇	三九九〇
同新	九五〇	九六〇
韓銀	三八五〇	三八五〇
東拓	六三五〇	六三〇〇
同新	三一〇	三〇〇〇
鮮土	三八〇	三七〇
朝紡	三三五〇	三三七〇
滿毛	一七五〇	一七七〇
京電	五五〇〇	五五〇〇
同新	四〇五〇	四〇〇〇
電興	六七〇	六六〇
朝郵	三八〇〇	三八六〇
鎭鐵	九五〇	九五〇
中鐵	三九〇〇	三九〇〇
滿鐵	一二八〇〇	一二八五〇
同新	五三〇〇	五七〇〇
東亞	三七八〇	三七八〇
同新	一六四〇	一六五〇
信託	…	…
乙の部		
安取	[illegible]	[illegible]
大新	一二〇〇〇	一二〇〇〇
上取	三四〇〇	三四〇〇
新東	二〇〇〇	二〇〇〇
短期取引		
京取	…	…
仁取	…	…
大新	…	…
滿毛	…	…
朝紡	…	…
東新	…	…
拓新	…	…

出來高

甲部 五百六十枚 乙部 千二百三十枚 短期 四十枚

累計

甲部 九十三萬六千十枚 乙部 五十二萬千五百九十八枚 短期 八十一萬五千四百七十枚

東京現株

銘柄	九日前場	八日後場
鮮銀	…	一三〇.〇〇
同新	…	三七〇.〇〇
殖銀	…	[illegible]
同新	…	[illegible]
東拓	…	[illegible]
同新	…	[illegible]
滿鐵	…	[illegible]
同新	…	[illegible]
東株	…	[illegible]
同新	…	[illegible]
京電	…	[illegible]
朝紡	…	[illegible]

大阪株式

銘柄	九日前場寄付	八日後場大引
大株	一四一.九〇	一四二.二〇
同新	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
商船	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]

大阪延取引

	銘柄	寄付	大引
◯九日前場	大新	一一四.五〇	一一三.六〇
	鐘新	三〇三.五〇	三〇二.五〇
	天取	六〇.五〇	五九.〇〇
◯九日後場	大新	[illegible]	…
	鐘新	[illegible]	…
	天取	[illegible]	…

安東株式

	銘柄	寄付	大引
◯八日後場	安取當	三〇.五〇	二九.三〇
	安取先	三〇.三〇	二九.七〇
◯九日前場	安取當	二九.〇〇	[illegible]
	安取先	二九.八〇	[illegible]

前場は閑散

今前場も依然保合にて諸株殆んど釘付の商狀を示し從つて目立ちたる商内なく閑散寂寥を極めた殊に京取の建つまでは切めてもの樂しみとされた安取も期待されし程の活躍もなく僅かに三十二圓七十錢を高値として再びダレ勝ちの商勢を示すなど頗りなき場面に了つたが大新は流石の兇變相場も探算み潜つては地場資産家の買望みも現はれしさと見え漸く下げ支への風情に見受けられた所ち仁取五十錢安殖銀五十錢高貯銀二十錢高立ち東拓五十錢安同新一圓九十錢高鐘日十錢高東亞二十錢安安取今來週共各四十錢安大新一圓六十錢高上取五十錢高新東一圓高を示したに過ぎない

圓滿解決

全部調印

京取決濟資金融通問題に就き信託會社對仲買シンジケート團の契約書調印に際し仲買人一二の反對者ありたる爲め今日迄決濟談の進行を妨げ居たるが組合は八日午後四時より最後の仲買總會を開きて之れが對策を講じ調印を拒絶者に反省を促す處あり其の結果大島立木兩氏も遂に調印を承諾し一方廢業屆けを提出し居たる南源兵衛氏も篠崎半助大垣丈夫氏等の斡旋に依り廢業を見合はする事となりて同じく本日調印を了し茲に全部の調印成りて流石に紛糾を極めた決濟問題も目出度く圓滿解決を告ぐるに至つた

後場は軟り

後場は相變らず保合の裡にも概して軟かりの商狀を呈し仁取五十錢高東拓五十錢高京電一圓同新一圓五十錢高を示し安取も三十圓割れは採算筋の買物を喚び今週二十九圓九十錢に寄り三十圓ドタ引け來週三十圓二十錢に寄り四五十錢を揉み四十錢引けた

出資分擔

シンジケート團が信託會社より借入るゝ百五十萬圓以外に尚ほ約七十萬圓の決濟資金を要することゝなり居れるが之れが出資分擔額は大略左の如くなりと

- 四十萬圓 川崎
- 十萬圓 中津留
- 二萬圓 川崎中津留を除く買方
- 三萬圓 組合基金
- 三萬圓 新田
- 十四萬圓 市場

右の内市場出資の十四萬圓は救濟の意味にて一時支出し市場側の手數料收入より一割乃至三割を割きて漸次に補塡しシンジケート引受株の處分後は仲買側の手數料收入中より相當の積立を徴し之れを支辨せしむる筈なりと

大阪竹原商店總特約店
京城株式取引市場仲買人
新田耕市商店
京城黄金町二丁目市場構内
電話長五七〇番、一九六番

安取の業績

三割配當可能

安東株式商品取引所十月中の業績は銀の出來高一日平均二百五十一萬兩千兩二十五錢として之れが手數料六百二十五圓株式出來高一日平均四千四百六十株一枚五十五錢として之が手數料二百二十三圓合計一日の收益八百四十八圓となり之れを一ヶ月二十五日の營業日數として約二萬一千二百圓となり半期十二萬七千餘圓の收益を舉げ得べく拂込資本金六十二萬五千圓に對し年約四割の收益となる之れに金利其他の雜收入を加ふる時は經費其他の諸積立を控除するも尚ほ二割五分乃至三割の配當可能にして假りに三割として採算すれば三十七圓五十錢迄買ふて一割の利廻りに當り取引所株として内地株同樣五朱の利廻りに買へば七十五圓迄買ひ得べく時價の三十圓摑みは頗る割安なる譯なり因みに十月末迄の手數料のみにて既に八萬一千餘圓に達せりと

禁酒

自大正十年拾壹月拾日
至大正二十年拾壹月九日 滿拾ヶ年間
然シ正月三日間八年中行事ニ付用フ
大正十年拾月拾日
中津留孫市

地株奨勵金

九月五日より同三十日迄及び十月三日より同二十九日迄の地株賣買奨勵金は九日午後二時夫々交付されたるが受賞者左の如し

九月分
一、川崎良太郎 二、塚野孚三 三、田中友吉 四、井口陸造 五、南源兵衛 六、櫻谷興三郎

十月分
一、田中友吉 二、川崎良太郎

米況 (九日)

仁川期米

前場氣強し

前日の凶變相場で浮動的人氣の一掃されたる此商は前日阪地の四十二圓七十錢摑みの魚付き模樣も晩めて氣抜かれ再びて人氣特に沈靜し三十九圓七十錢迄に閑散な呈して打止めしが川跡藥名の夕場高にて大阪の氣配二十錢高を入れしかば今朝は頗みに買氣を喚起して人氣頗く立會ひ當川來ざりしも中三十五圓六十錢先三十九圓九十九錢と二十二丁高に寄付きて引

▲第二節 大阪寄四十三圓十一錢と前日の止値より三十六丁高を入れ更に買氣を持續して當川來ず中九十錢より二錢に締り

九六圓十錢と始め 日先の手詰め急ぎに六圓丁度と下押せしが押目は小口商れや新規の買物突へす十五錢と一錢と手緊く保合ひに引

▲第三節 當中川來ず大阪跡〇九錢より四〇九錢に小甘き移りに先〇九錢より四五錢の持合ひ商内薄に引

▲第四節 大阪跡三圓ドタの安移りに當四圓九十五錢中七十錢より五十九錢と弛るみ先五圓九十九錢に始め

高値摑みの投物に八十錢と崩れ しが押目は買狙いに下擱氣

▲第五節 當川來ず中五十九圓六錢の買氣引立ぬに先八十三錢より七十九錢と押し八十五錢四錢と持合ひに引

▲第六節 當中川來ず先七十錢さで寄りせしも押目待の買物に五錢と安移りに忽ち九十一錢と跳返し跡買物へこ穂先大阪跡三圓〇一錢の小高みに八十二錢と押し四錢と頭重く大引せり

新米の出遲れ

例年本月の十日頃より築港の漕ぎ新穀の廻著が見る例なるも本年は今尙其影さへ見ず各穀摑り業者にも未だ産地より抄々しき賣物が齎らされず個々出廻りありとするも減法賣腰強く現下の玄米相場とは全然採算して合はざる狀態なるが併し産地よりの狀報に依れば秋日和の不良なりし爲め例年より二十日前後出遲れの氣味あれば多分今月末頃より少しく廻り始むるならんと云へり

決戰何れに利か

如く一面鉄相場の持合ひが後日波瀾を捲起す前提として此持合分岐の如何に付双方大に注目を拂ひつゝあり何分問題となれる阪地の當限が先限に比して仲力の鈍き事より推すも時は買方が人爲的の暴威を振ひつゝある折柄丈けに各地の賣米繋ぎ益々集注せんとする傾向あり併し大阪東京兵庫の各市場に讓りて百萬餘石の買玉を有せる石井一派としては此際五萬や十萬の買玉が新らたに賣米化したりとて左のみ痛痒を感ぜざるべし現下此邊を持合ひめつゝあるは畢竟最後の五分に勝負を決せんとする所以に外ならずとも云へり何れにしても當市場の目標とせる大阪が來府右の大取組となりて天下分目の大戰期に迫まり居りて上下何れに分岐するも其値幅の大なる丈けは確かなるべし

賣買差引殘

賣方	㋑一、一〇〇▲㋑六、二〇〇	
	㊀四、二〇〇▲㊁一〇〇〇▲入市	
	五〇〇〇▲力田〇〇〇▲又丸五〇〇▲	
	㊀七〇〇〇▲山市一、二〇〇▲ヌ丸〇〇	
	〇〇▲丸合八〇〇▲丸金三〇〇▲山二	
買方	▲丸卜三〇〇▲㊥六〇〇▲㊥	
	四三〇〇▲三引七〇〇▲㊥一〇〇二	
	〇▲丸北五〇〇▲丸龍一〇〇▲イ八	
	〇〇	

仁川期米相場

	◯九日前場	▲八日後場
寄付	三五.九九	三五.七〇
高値	三六.八四	三五.七七
安値	三五.一五	三五.八〇
前場公定値 / 後場公定値	三五.七〇	三五.五〇
一節	三五.九九	三五.七〇
二節	三六.一一	三五.六七
三節	三六.〇五	三五.七二
四節	三五.九〇	三五.七五
五節	三五.八一	三五.七八
六節	三五.八二	…

	當限	中限	先限
約定値段	三四.九五	三五.五九	三五.三六
取組高	六千五百石	一萬八千七百石	三萬四千四百石

出來高 十三萬七千三百石

仁川米豆取引所仲買人
北島仲買店
電話長三一八番 三六番 本店三二七 三二番

後場氣甘し

▲第一節 當川來ず大阪後寄三圓〇三錢の氣支移りなりしも買氣添はず三十三錢と中三十五圓十一錢先五圓五十錢と三十四丁安に寄付

▲第二節 當川來中三十五錢の寄止め先五圓七十錢より六十一錢と押し二錢引公定六十五錢

▲第三節 當川來ず中四十錢より四十五錢引公定、十一錢先六十五錢より七十八錢と盛返し七十六錢引公定七十二錢

▲第四節 當中川來ず先六十五錢より七十錢と叩かれしも七十四錢と跳返し七十錢引公定五十九錢

米界餘聞

中風病みのお爺さんではないが靜かに嘶つて居る樣さへしやかな相場た御飛躍て居る樣に見へて今朝も後場へ落ちたさの假令動かさなくなつたにせよ何處かに遊びのいゝ處に迷かけれてやれば[illegible]

京城穀物

前場延取引

玄米 昨後場強調の先現氣配更に引締め步調を添へたれば今朝は一段と好人氣にて迎へられ十一月中限三十五圓八十錢と十丁高に始め末限も十錢高の三十五圓四十五錢と付き期米の頭重さに伴はず買氣引立たず跡三十五圓四十四錢と弛るみ一方十一月中限も三十五圓四十錢より三十錢と叩き漸く三錢と打止めたり

歩み 十一月中限 三五八〇▲▲ 十一月末限 三五四五、三五四、三五二、三五、三三

出來高 十一月中限三〇〇石▲十一月末限一〇〇石 計一、〇〇〇石

八日後場 十一月中限▲十二月中限三五六九 十一月末限▲十二月末限 三五二三 六二〇石 四百石 計千石

取組高 十一月中限 二〇〇石 十一月末限 三〇〇石 十二月中限 九〇〇石 十二月末限 一、二〇〇石

正米現物 前場事情の下に荷主前場の折柄から受けて維賣盛り今朝は上穀の三等合格三十五圓五十錢方標上穀三十二圓八十錢更三十一圓八十錢の唱へにて賣物期の一方買入強いて進まざる模樣なり

仁川米豆取引所仲買人
吉金仲買店
電話長八三番 八五番 七六四番

南大門廻穀

沙里院大豆五〇叺▲平澤內米二二九叺▲同孫子九〇叺▲同玄米三三叺

仁川正米

例年に比して新米出廻り後れの觀ある際とて人氣頗る強く今朝は定期の手堅きと相俟ち氣配四五十錢高を呈し三等古米合格三十四圓四五十錢同先約六圓五六十錢見當の唱へなるも案外賣物薄にて閑散なり穀貝都は今朝四十圓にて不二商業へ二百石許りの手合ひ行はれたり

釜山正米

今朝市況は大阪定期高に氣配引締り賣方高唱へにて一二三十錢高 三等廢北良新三十八圓同神力新三十六圓四十錢所にて約五千叺の商内ありたり

群山正米

大豆は正米郵船に賣方一般見送りの姿にて結局保合の十七圓にて八百叺の商内ありたり(九日)

内地正米小強し

十一月中限三十五圓二十八錢同末限三十五圓二十錢現物三十六圓八十錢(九日) 東京正米十錢大阪正米二十錢高

仁川米豆取引所
㊓仲買店
電話長六三〇 二六番

東京期米

	九日場前先限	九日後場先限
寄付	四三.一九	四三.〇七
二節	四二.〇〇	[illegible]
三節	[illegible]	[illegible]
四節	[illegible]	[illegible]
五節	[illegible]	[illegible]
六節	[illegible]	[illegible]

仁川米豆取引所仲買人
布井仲買店
電話 二六四番 三三五番

大阪期米

	九日前場	九日後場
當寄	四六.二〇	[illegible]
止め	四六.〇八	[illegible]
中寄	四三.六〇	[illegible]
止め	四三.六五	[illegible]
先寄	四三.一一	[illegible]
二節	[illegible]	[illegible]
三節	[illegible]	[illegible]
四節	[illegible]	[illegible]
五節	[illegible]	[illegible]
六節	[illegible]	[illegible]
七節	[illegible]	[illegible]
八節	[illegible]	[illegible]
九節	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]

仁川米豆取引所仲買人
仁川海岸町
㊕仲買店
長電話 一〇六番

兵庫期米

	九日前場	九日後場
寄付	四二.一五	四二.二一
止め	…	…

仁川
㊔鳥居仲買店
電話六六 二八番

下關期米

	九日前場 寄付	止め	九日後場 寄付	止め
當限	…	…	…	…
中限	…	…	…	…
先限	四二.三〇	四二.四〇	四二.三〇	…

各地期米

八日後場止め		
東京	四一.六七	大阪 四二.七五
兵庫	四一.八五	下關 四一.〇〇
桑名	四〇.〇〇	名古屋 四一.六三
熊本	三九.〇〇	金澤 三九.九三

仁川米豆取引所仲買人
仁川海岸町三丁目
㋑今村覺次郎
電話 長三三 二七番 八番

大阪三品

倫敦銀塊相場三十九片八分の三

	九日前場寄付	前場大引
十一月限	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]

	九日後場寄付	後場大引
十一月限	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]

◯朝鮮銀行 七日現在左の如し

發行高	一一四、二二一、〇〇〇
正貨準備	四二、二三八、〇〇〇
保證準備	一二〇、〇〇〇、〇〇〇
發行餘力	[illegible]
許可高	[illegible]

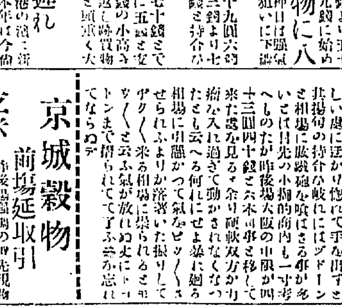
拂込本日限

第二京城現株取引信託株式會社

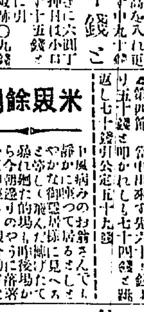
拂込取扱所
朝鮮銀行 京城支店
朝鮮殖産銀行 本店及支店
第一銀行 京城支店
十八銀行 京城支店
百三十銀行 京城支店
商業銀行
漢一銀行

貴金屬製作
時計眼鏡
仁川本町
糸岐商店
電話三七〇番
振替京城七一二番

ふくまく
本當によい家傳妙藥を知らす申込有れ
本家兵庫縣明石市 森田博愛院



若き男女をきつと にやりステキ アラマーだ



さ見はせなければ置かないほんとうの裸體美人をそのまゝ寫したひみつ寫眞(略畫ヒシ)寫眞機出來てからこんなに寫したものは未だあるまいと大評判、いそぎ求めて一人そつと御樂しみあれ
◎ハガキ形六枚組寫眞拾錢前金は送料特に不要ハガキにて申込次第代金引換(送料實費)にても可送す
此際御注文の方先着五百名限り金參圓の寫眞記念の爲め珍本一部無代進呈す
女のひみつ 定價四拾錢
大阪市東區神田町 振替東京五一九六五
金鈴堂

軍刀 買度し 陸軍將校用中古品 京城府本町四丁目 有銘業物日本刀 二郎方へ照會ありたし

電話 至急讓り度 但呼出二番のもの一個 希望者は電話五〇二番へ

書を よく書く人能筆の人各一名招聘 可成青年 希望者來談 京城本町二丁目 電八九〇番 ちよや

讓店 旭町一丁目日拔の場所 有名商店 所謂一等の場所 希望者は左記へ照會あれ

人事 紹介 親切丁寧に御世話いたします 京城本町八丁目 電話八五一番 山口屋

女中 入用 家族四人アリ 待遇ス 御希望の方は左記へ御來談アレ 京城本町三丁目 電話 谷原

女中 入用 年齢を不問 御希望の方は來談下されたし 家族的待遇す 大和町一丁目二十二番地 電話 宮地殖三郎

高給 社員招聘 内地人三十歳以上妻帶者 京城黄金町二丁目 太陽生命

毛皮 なめし並に仕立 島根縣出羽村 京城本町二丁目 電話二〇六五番

電話 既設未設買入 部電話ブローカー

古本 高價買入 京城本町二丁目 群書堂書店

京日案内

仁川 吉木釀造場

シンゾウ病にて多年お困りの方は弊方に効力驚くべき家傳妙藥有り御一報次第詳細通知す

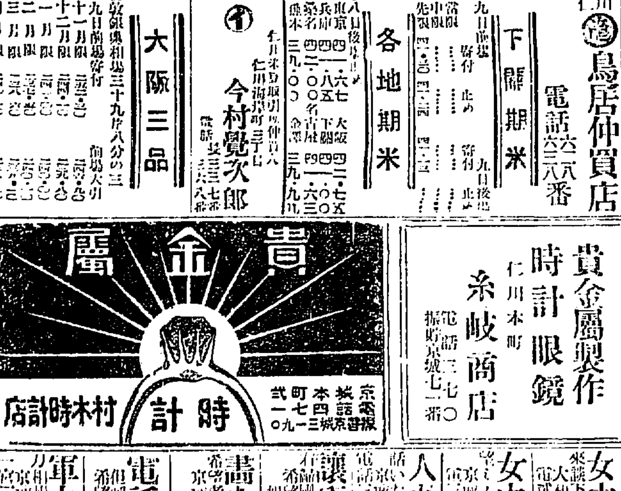
有望株式金融

第貳現信株

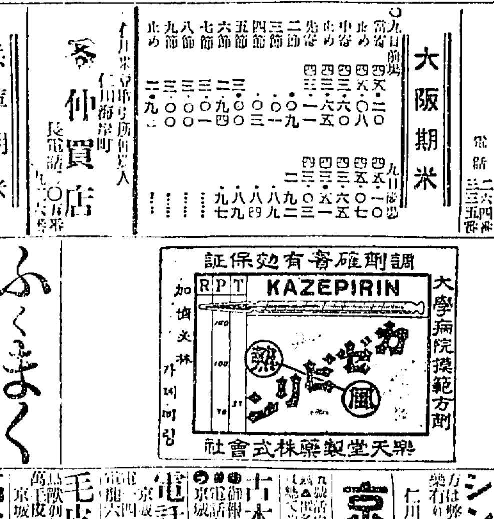
絶好の放資株として將來有望の第貳現信株を推奬す
同社株に對しては御安心歩を以て金融致します
同會社の新株拂込金は新株(第二現信株)一株の拂込金を御立換致します
同社株は買賣共御用命あり度御引受に取扱致します

京城明治町二丁目
吉見株式店信託部
電話 一一〇〇番 八七五番

參千圓以下割増金多額
第四回 八十二回 新債券(十月)
壹通 拾圓貳拾錢 送料一口拾錢
▲舊債券高價買入(相場表送呈)
▲債券擔保簡易貸付(案内書送呈)
福岡市中間町
株式會社 **勸業債券月報社** 福岡支店
電話一五四五番 振替福岡五五〇番



仁川
佐藤病院
院長 ドクトル メヂチーネ 佐藤小五郎
入院應需
電話四〇九番



浮草（102）

入江新八

凉風（八）

膳て、夕食が出來た。食卓の上には道代のこしらへた大根なますと、それの實の這入つた何かのお汁があつた。それは實に貧弱な晩餐に相違なかつたが、兩人は大變それを旨がつて食た。彼等の今の生活には食物を選り好みするやうな餘裕はありやうがなかつた。飢を凌ぐことが出來得ることによつて滿足された腹に充つる飯食事を取ることが何よりうれしかつた。

『あなたが來て下すつてから大變御馳走がたべられるやうになつた。それで却て物は費らないのに……』

さう宮崎は話した。全くさういふ所もあつた。道代が來てから經濟的になることが澤山にあつた。一人よりも兩人の方が物入りが少くなるといふ俗言の通りに、道代が氣を附けてする食事のことで大變に割合の好いことが數々あつた。さういふことには道代の來たことは却つて生計を助けることになつたが、併し收入が少しも無く、貯蓄が少しもない宮崎の現在で、兩人の立派な人間の口を糊することは大抵のことでは無かつた。それで宮崎は時計とか衣物とかいふものを賣つたり、質屋にあづけたりして生活をしてゐたのだが、それも直に無くなつてしまつた。彼は書物を其中から大分賣つたりしたので、一層困つた。けれども必要上買つた書物を今賣るわけには行かない。學問することが今の目的である以上、學問することに必要な書物を手ばなすことは出來ない……それでも、讀んだものは直ぐ賣つて來の料にしたりした。現に今彼等が、おいしがつて食てゐるその米も或る思想問題を研究した書物を三冊賣つて買つた米であつた。

宮崎は食事が濟むと、また机に向つた。彼は今或る外國小說の飜譯されたものを一生懸命に讀んでゐるのであつた。彼の語學の力はそれを讀みこなすに充分では無かつた。彼は斯麼ものすら充分に讀みこなすことの出來ない程度の學力で、とても勝れた創作が出來やう筈はないと思つて、まだ創作的に纒まつたものを作ることまでには進んでゐなかつたのだ。

彼は本當に一個の作家として打つて出るには、それ丈けの準備が必要だといふ風に思つてゐた。必ずしも創作家となるに或る一定の智識學力とか素養とかいふものがいるわけのものではなかつたが、併し優れた作家となる迄の作家の修養は、自ら非常な研究を要するものであることは云ふ迄もなかつた。その研究することの努力にどれ丈けの歲月をかけてゐなかつた宮崎は、いよ〳〵文學の道に志すことになると、自分の智識の貧弱さが痛切に感じられた。で、更に角、普通に知らなければならない程度のものに丈けにも到達する位の力を養はなければ、到底出來難いことだと考へたのだ。此の考は當然のことだつた。宮崎は今その普通智識を要求したので、それを吸收することに努めてゐたのである。彼は讀まねばならない書物が山程あつた。それを讀みこなす語學の力を養ひ鍛らす丈けでも大抵では無かつた。銀行員として漫然として算盤を彈いてゐることとは全く別の苦しい世界があつた。併しその苦しさは彼に取つての唯一の樂さだ。彼に取つてはその生活が肯定され得たのであつた。

宮崎は餘念もなく讀書してゐたその机の傍近く道代は賃仕事の仕立物をしてゐた。これは昨日から始めたので、近所の人の手の足ない小さな貧乏な家庭から出たのである。

『もう少し其方の方へ洋燈を寄せては何う。それでは針の目が見へないでせう。』と宮崎は思ひ出したやうに、書物から目を放して云つた。

『否わ、見へますわ。……今夜これを縫ひ上げると、幾金かになりますのね。私、好いことを始めた……』と道代はうれしさうに云つて、せつせと針を運んでゐた。

名花の葉　トキソ謹製　明治屋發賣元

京城旭町二丁目黒川肉店横入　小學校用マント服　其他洋服各種　廣瀨洋服店

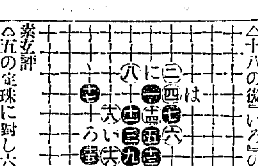
京城太平通二丁目　皮膚科　外科　專門　扇田醫院　電話二三五八番

平壤栗　京城本町二丁目　菊園茶舖　電話一九三五番

最新式機械完備　製造力豐富　紙函　丸喜商會　京城本町四丁目　電話三五三七番

通信戰譜（卅八）

內地先勝　高部　素五
鮮內聯珠先勝　高岡　可敷（頭南浦）



〈十八の後『いろ』の四追勝

素女評　〈五の定珠に對し六は七、八『ほに』の渉に防ぐを强しとす六と引き七と入られて黑に手傳ひたる形なり〈十三と引きて白上下何れにも乘手を下し得ざるは痛快に三三を利用したるものと言ふべし

▲私は僻陬地に居るものでありますが文部省檢定試驗をなつて居る中で學校用一本地理日本歷史東洋史西洋史世界地理の最良書を讀みたいと思つて居ります而も出版されて居る所が讀者欄で御教示を願ます（僻陬生）▲毛布に赤い大くぬ而も安くて强いのを欲しいと思つて居りますが何か拔き取る方法はありませんでせうかおりましたら敎へて下さい（毛布煩惱生）▲近時惡跡家を狙く〻や盜物有害の聽告を理由して二三割方以上の値上を要求して來た其借家屋の損傷は捉見して當から一向修繕をせぬ借家人大會を開催し大に自衛方法を講じては如何ですか（憤慨生）▲學資に窮して居る中學生ですが午後の試驗迄の時間を何か稼ぎ度い何處へ稼いで見たいと思つて居ます何處か御周旋の勞を取つてやる方はございませんでせうか或る役所に這入つて日々勤めたいものです（金生）

女の保護者へ　大事な注意

良人の思ひやりを必要とする妻の子宮病　ナゼ

嚴密に申しますと、婦人百人中七十人迄は婦人病に罹つて居ると云ふのが我國の現狀です、如何なる病氣でも是れ以上には及びますまい、ですから女の保護者たる人即ち良人なり親なり又は年長者たりに取りては實に重大事と云はねばなりません。

此のやうに婦人病患者が多いのでありますが、これは紙上では甚だ申し惡いことですが、子宮病（主に內膜炎）の原因の七八分通りまでは淋毒なのです。是取りも直さず良人の不品行の爲で（現在不品行でなくとも獨身時代に得たる物）遂に最愛の妻に此の最大苦痛を嘗めさせることになるのです。又淋毒性のものでなく、自然的の子宮病の場合でも、元より良人たる人は妻の苦痛に對して充分推察し、精神的にも肉體的にも安靜を與へることが肝要です。婦人病は實に男子には中々推察し難い不快な苦痛な病氣でありまして、輕い時に感ずる頭痛、眩暈、逆上、乃至月經不順、こしけ、腰腹等の微痛などから、だん〳〵と高じて來て腰、下腹、內股が引吊り、激しい白帶下、出血等がある樣になり出すと、實に精神まで狂ふほど苦痛です。

愛知縣西加茂郡高橋村ヒロ　小野田藤太郎夫人

娘の子宮病を早く氣付け

既に良人ある婦人は兎に角、年配も行かぬ娘時代はこの病に罹つても恥しさと心配とでごつちやになつた困惑狀態の內に、遂に打明ける機會を失ひ、自分獨り此苦痛と闘つて居て親が氣付いた時には既に非常な重態に陷つて居るのが常です。ですから頭痛がするとか、氣分が惡いとか、胃病らしいとか又は身體が虛弱いなど云ふ娘さんに對しては、よく〳〵病狀を訊し、少しでも婦人病の疑ひある時は、必ず其治療を怠つてはなりません。

そこで其治療には今民間に於て婦人病藥として何を選ぶべきかと云ふことですが、これは普通の有觸れた婦人藥などでなく、下山藥學博士を初め五大博士が世界に誇るべき婦人藥だと推賞せられた『命の母』の服用に限ります。この藥は外の藥とちがひ實際に服用した人の全治實驗を續々發表して居るのですから、これ以上に確實な事はありません。（本寫眞は其一例）

容態の研究に重寶な本　進呈

この樣に恐ろしい婦人病を早く治療する便利の爲に增田醫學博士が、あらゆる病狀を一々手に取る如く詳細に說述した『婦人病の心得』といふ美本を此記事をお讀みになりてナルホド早く婦人病を治さねばならぬと御決心の方へ一人一冊づゝ無代進呈致します。右の本を希望の方は此新聞紙に五厘切手を貼るか又はハガキで『東京市京橋區銀座西四丁目一番地笹岡省三藥房宛』にお申し下されば直ぐお屆け致します。此本をお讀みになるのは恐らく一生幸運の思ひ出となるゝ事と信じます。

長崎縣東彼杵郡日宇村二四二　益增留勢子樣

足袋王　つちやたび　本社　久留米　支店　大阪　東京

梅毒淋病に困る方

▽感染して間もない人に知らせたくなし時節へ行くのもキマリ惡く又は多忙の身で時間の經濟や不便の土地で秘密に治さんとする方▽永年時候の變り目に時々起る慢性症も至極安全簡易に治る現代最善の自宅療法あります。

無代進呈　ハガキで

梅毒なれば（文付一番）淋病なれば（文付二番）と各其病名を記して御申込あれば非常に詳細なる自宅で用ひる安全なる療法を無料で觀覧者に進呈す

東京市向島小梅町　東京藥化學研究所

賀化病院　京城府若草町一丁目　電話二四〇番

內科　小兒科　入院隨意　每日五名を限り施療す

醫學博士　古城憲治

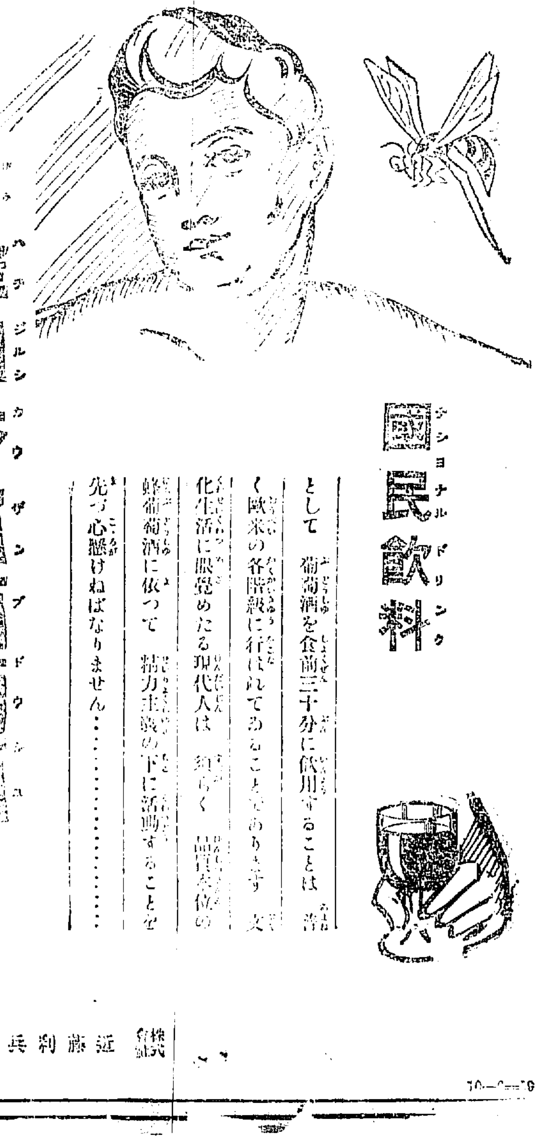
一番よくきく　アレ止は　クラブ洗粉　クラブ煉白粉の　クラブ美身クリーム

此のクラブ美身クリームは素顏の美を增し、白粉の附を良くする品質第一のアレ、日ヤケ止にして畏くも

皇后宮職御用品

たるの光榮を辱なうしつゝあり。…

美味滋養　蜂印香竄葡萄酒



國民飲料として　葡萄酒を食前三十分に飲用することは普く歐米の各階級に行はれてゐることであります　文化生活に眼覺めたる現代人は　須らく　品質本位の蜂葡萄酒に依つて　精力主義の下に活動することを先づ心懸けねばなりません……

株式會社　近藤利兵衛商店　東京　大阪